

Approach S62

簡単操作ガイド 改訂版

2021.7.21

Approach S62をご購入いただき誠にありがとうございます。

こちらは、時系列的に、同製品の初期設定、ラウンド前夜に準備しておくべきこと、ラウンド中の操作、そして、ラウンド後のスコアチェックまでを解説した手引書となっております。是非、Approach S62によるコースマネジメントにご活用ください。

- 1 [初期設定とアップデート](#)
- 2 [ラウンド前の基本設定](#)
- 3 [ラウンド時の操作](#)
- 4 [ラウンド終了後の操作](#)
- 5 [困ったときには～よくある問い合わせの対処方法](#)

! こちらの操作ガイドを読み進める前に、スマートフォン(Approach S62との同期など)とパソコン(ゴルフコースデータの更新など)をお手元にご準備ください。

! こちらの操作ガイドでは、スマートフォンの操作を主にiPhoneの画像を参照して説明しています。ただし、Android OSでも操作手順は大きな違いはございませんのでご安心してご参照ください。

! ApproachS62本体及びスマートフォンアプリのアップデートにより、こちらの操作ガイドの内容ならびに製品の仕様は予告なく変更される場合があります。

目次詳細

初期設定とアップデート	5
デバイスを充電する	6
各部名称と主な操作方法	7
初期設定前の準備～ペアリング準備	8
初期設定を行う	13
本体のソフトウェアを最新バージョンに更新する	25
コースマップをアップデートする	31
ラウンド前の基本設定	33
トーナメントモード	34
数字を大きく表示	35
オートショット(AutoShot)機能	36
クラブトラッキング機能	40
クラブトラッキング機能(Approach CT10利用の場合)	42
プレーライク距離(高低差表示)	46
単位設定	48
風向/風速	50
バーチャルキャディー	53
ピンポインター	55
ラウンド時の操作	56
ラウンドプレイするときの操作(ラウンド開始時、18ホール・9ホールのゴルフコースをラウンドする際の操作)	57
ラウンド中の一連の機能(ヤーデージ表示、ハザードビュー、ショット測定、ラウンド再開と終了など)	65

ラウンド終了後の操作	72
データをアップロードする	73
記録されているスコアデータの確認	74
ショット履歴データ画面	75
スコアの修正	76
ショットデータの追加・修正	77
ショットの順番の編集をする	79
不要なショットを削除する	80
パフォーマンス統計の管理	81
困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法	84
ひとつ前の画面に戻る方法	85
実際ゴルフ場に行く前の本体操作の練習方法	86
オートショットが記録されません	88
オートショットで使用したクラブ情報の追加・修正	90
高低差が打ち上げ・打ち下ろし逆に表示される	96
ピンまでの距離の誤差が大きい	97
ホールが自動的に切り替わりません	100
Garmin Connect Mobileにダウンロードしたゴルフコースが削除できません。	101
デバイスがフリーズした場合の対処方法	102
Bluetoothでのペアリングがうまくいきません	103

1 初期設定とアップデート

- 1 デバイスを充電する
- 2 各部名称と主な操作方法
- 3 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備
- 4 初期設定を行う
- 5 本体のソフトウェアを最新バージョンに更新する
- 6 コースマップをアップデートする

1 初期設定とアップデート

1. デバイスを充電する

! 購入直後、初期設定を実行するために、最低30分ほど充電することをお勧めします。

1 チャージングケーブルを本体に接続

付属のチャージングケーブルの端子をデバイスの裏面にある充電端子に接続します。



2 PCのUSBポートに接続

PCの電源を入れた後、チャージングケーブルのUSB端子をPCのUSBポートに接続し充電します。
正常に充電が開始されると、本体の画面はこちらのように表示されます。



1 初期設定とアップデート

2. 各部名称と主な操作方法



名称	操作	意味
① タッチスクリーン	タップ	項目の選択
	スワイプ	画面のスライド/スクロール
② アクションキー	押す	ラウンド開始 ラウンドオプションの表示 (ラウンド中)
③ MENUキー	押す	電源オン コントロールメニュー 設定の表示
	長押し	電源オフ
④ BACKキー	押す	前の画面に戻る

1 初期設定とアップデート

3. 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備

スマートフォンとペアリングすることで、端末の機能を最大限活用することができます。Approach S62の初期設定でペアリングを行う前に、スマートフォン側にGarmin Golfアプリをインストールしてください。



ダウンロードはこちらから
iPhone/iPad



Android OS搭載スマートフォン



! Android OS搭載のタブレット端末・らくらくフォンには対応していません。

! アプリ動作要件 ios 11.0以降 / Android 6.0以降（2021/4現在）
アプリの動作要件は、アプリのバージョンアップに伴い変更される場合があります。最新バージョンの動作要件は、お使いのスマートフォンなどのモバイル端末に対応するアプリストアでご確認ください。

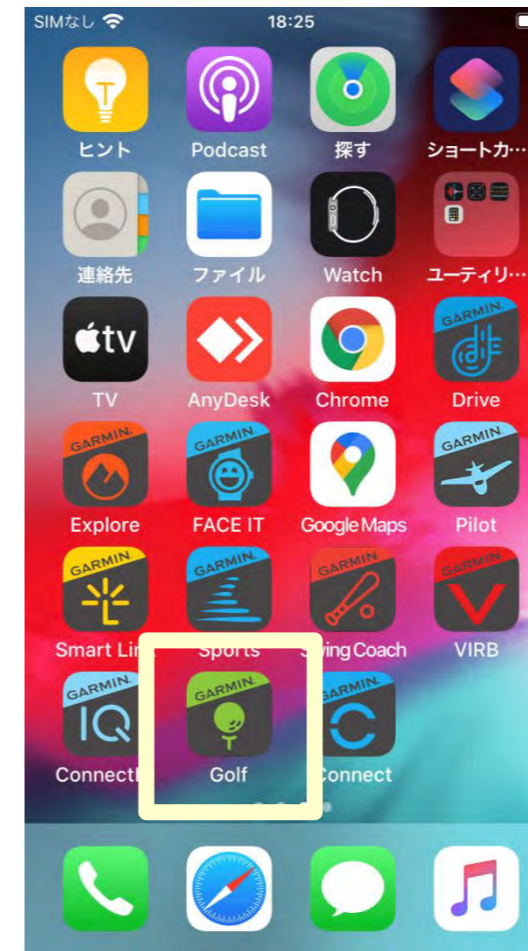
! 初期設定の準備に入る前に、お使いのスマートフォンのBluetooth機能を有効にしてください。

1 初期設定とアップデート

3. 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備

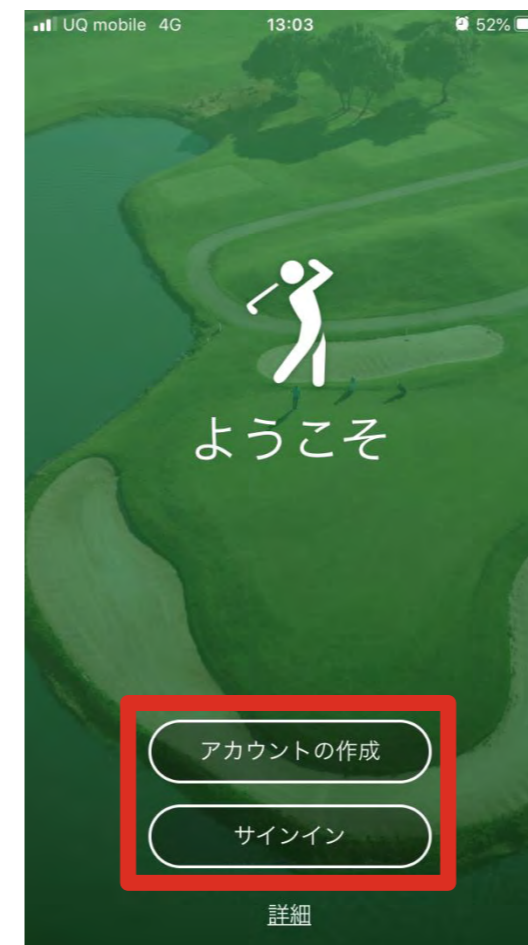
1 Garmin Golfアプリを起動する

スマートフォンにインストールしたGarmin Golfアプリを起動します。



2 専用アカウントでログインする

Garmin Golfにログインするには、Garmin Connectアカウントが必要です。
すでにお持ちである場合、[サインイン]を選択し、ログインします。
お持ちでない場合、[アカウントの作成]を選択し、必要な情報を入力し、次に進んでください。



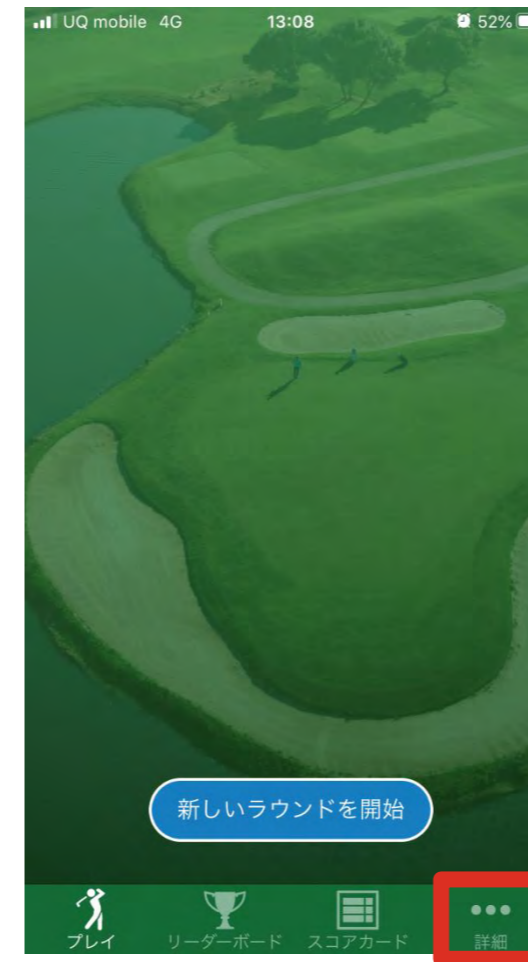
! Garmin Connectアカウントとは、Garmin関連のアプリを利用する際共通で利用できるアカウントです。アカウントに紐づけてライフログ()ステップ数などの日常生活データ)やアクティビティ(ウォーキングやランニングなどの運動計測)を管理することができます。

1 初期設定とアップデート

3. 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備

3 [詳細]ボタンを選択する

ログイン後、右下にある[詳細]ボタンを選択します。

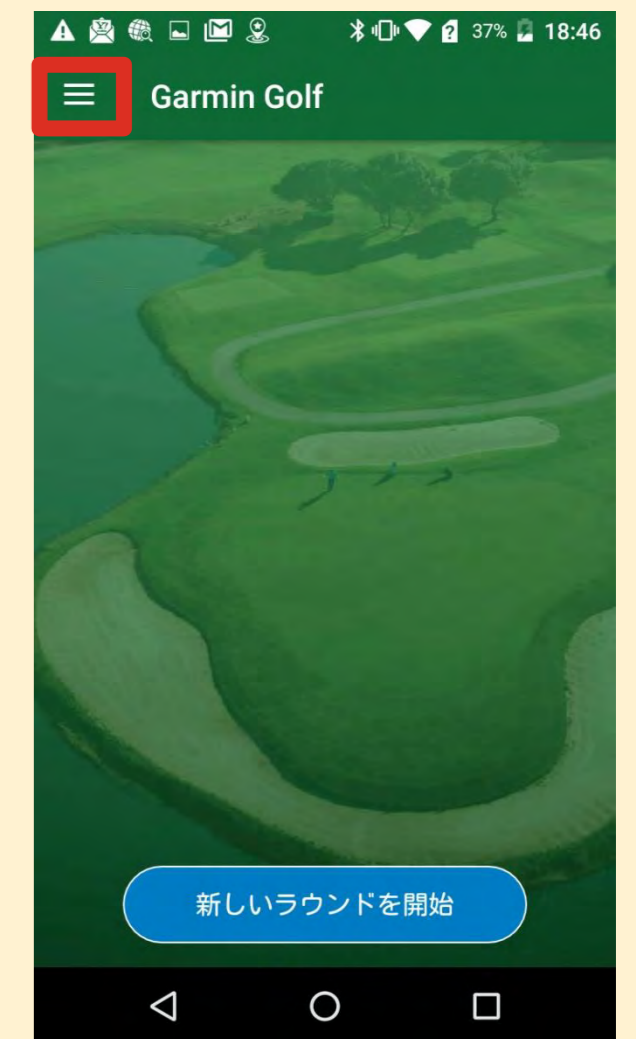


4 [Garminデバイス]を選択する

Garmin Golfの[詳細]画面にある[Garminデバイス]を選択します。



Androidスマートフォンの場合、Garmin Golfアプリの左上にある☰(メニュー)をタップし、メニュー画面を開きます。



1 初期設定とアップデート

3. 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備

5 [デバイス追加]ボタンを選択する

Garminデバイスの画面にて[デバイス追加]ボタンを押します。



6 Bluetoothのアクセスを許可する

右の画像のように、Garmin GolfがBluetooth通信する許可が求められますので、[許可]を選択します。

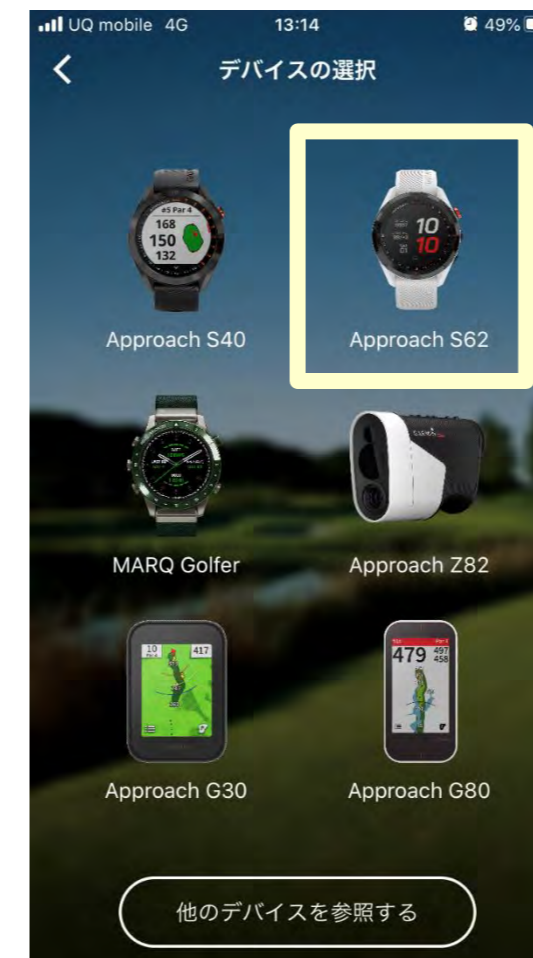


1 初期設定とアップデート

3. 初期設定前の準備～Garmin Golfのインストールとペアリング準備

7 該当端末を選択する

表示される[デバイスの選択]画面で、ご利用端末[Approach S62]を選択します。



8 ペアリングの準備完了

Garmin Golfアプリとペアリングを行う端末と[開始]ボタンが画面に表示されましたら、ペアリングの準備は完了です。

端末側の初期設定へ進んでください。



1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

ここからは、端末本体とスマートフォンを同時に操作する必要があります。

端末右側面真ん中にあるメニューボタンを押して電源を入れ、初期設定を開始します。初期設定は、画面に表示される設定項目をタッチスクリーンで選択しながら進めてください。誤って選択し先に進んだ場合は、BACKキーで前の画面に戻ることができます。

！ 初期設定の最初に言語選択が表示されます。画面をタッチ操作でスクロールし、「日本語」をタップします。誤って別の言語を選択した場合は、BACKキーで言語選択の画面に戻り、日本語に選択しなおしてください。

！ [単位]の選択は、移動距離などに対する単位であり、ゴルフのラウンド中の距離単位とは関係ありません。ラウンド時のホール距離は別途設定することができます。

！ [ドライバー飛距離設定]では、ご利用者の平均のドライバー飛距離を[+][−]で増減し、[✓]を押します。

1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

初期設定の途中にあるスマートフォンとのBluetoothペアリングは以下の手順で進めてください。

1 ペアリング画面で[✓]を押す

スマートフォンとのペアリング確認画面が表示されると、[✓]を選択します。



2 Garmin Golf画面で[OK]を押す

右の画像のように、端末側でGarmin Golfアプリのダウンロード確認画面が表示されます。すでにスマートフォンにはインストールが完了していますので、[OK]を選択し、次に進みます。



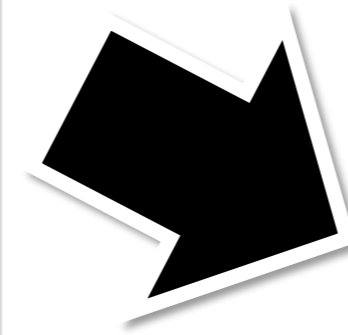
1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

3 ペアリングモードが開始される

Garmin Golfアプリとのペアリング開始を示すペアリングモードになります。



スマートフォン側操作

4 Garmin Golf上で [開始] を選択する

ペアリング準備していたスマートフォンのGarmin Golf画面で [開始] ボタンを押します。



1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

5 [接続する]を押す

[接続する]ボタンを押し、ペアリングを開始します。



6 Garmin Golf上で [開始]を選択する

ペアリング準備していたスマートフォンのGarmin Golf画面で [開始]ボタンを押します。



1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

8 端末の6桁の数字コードを確認する

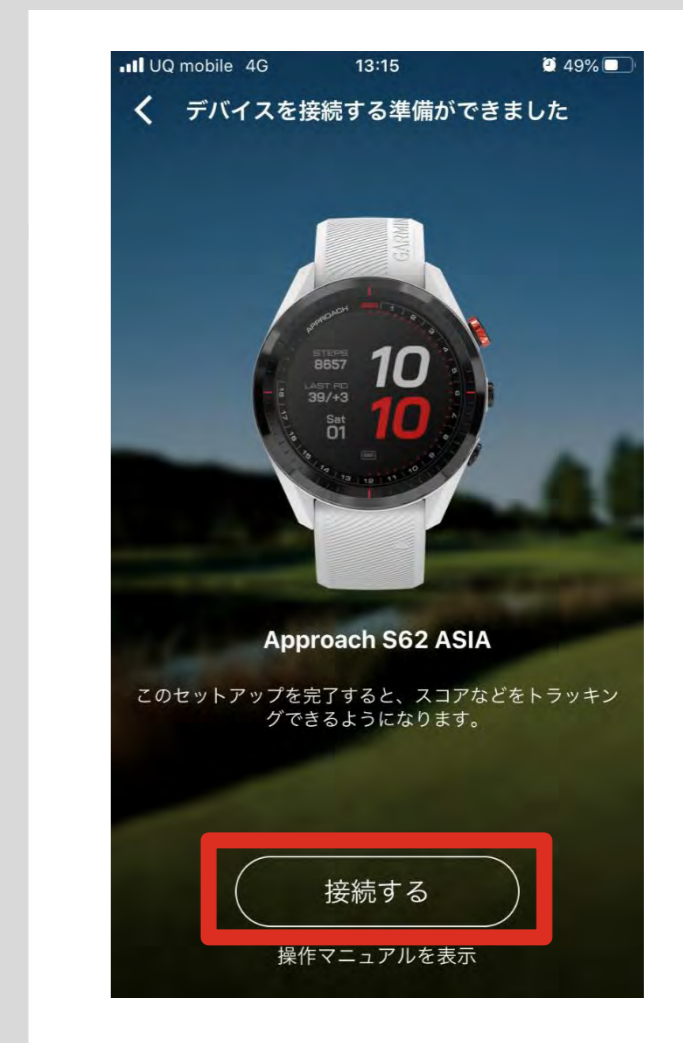
Garmin Golf側でコード入力(次の手順を参照が求められると同時に、端末側に表示される6桁の数字(コード)を確認します。



スマートフォン側操作

7 [接続する]を押す

[接続する]ボタンを押し、ペアリングを開始します。



! 8~9の工程は時間制限があります。数字コードが表示されてから、スマートフォンで入力完了し、[ペアリング]を押すまでの操作を素早く行う必要があります。時間が掛かってしまうと接続失敗となってしまうため、ご注意ください。

1 初期設定とアップデート

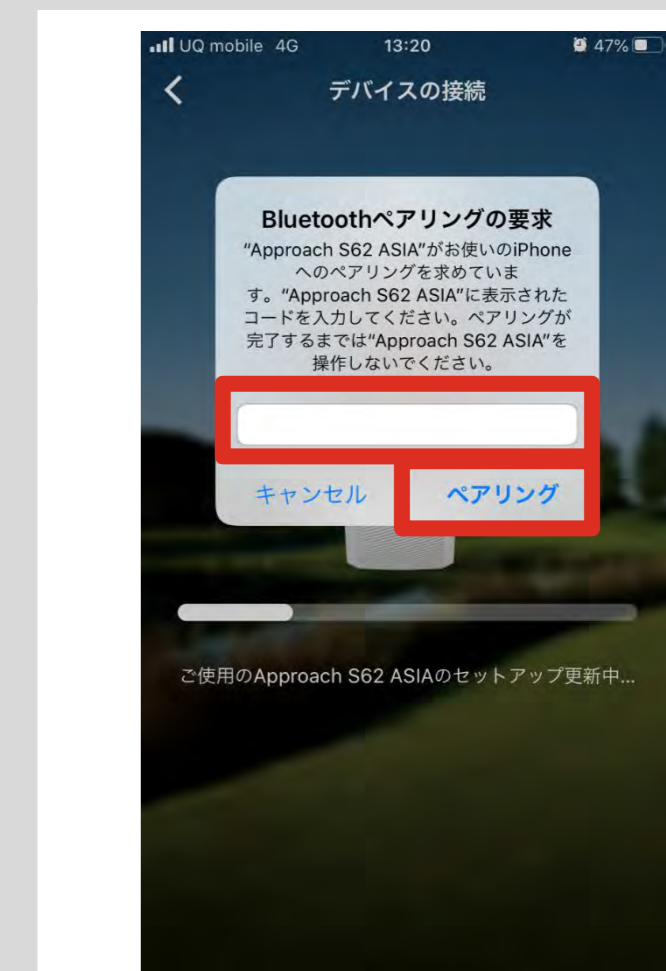
4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

9 コードを入力し [ペアリング]を押す

右の画像のようにGarmin Golf側では、ペアリングコード入力画面が表示されています。先ほど確認した6桁の数字を入力し、[ペアリング]ボタンを押します。



10 端末側の通知表示を 選択する

スマートフォン側で受信した通知を端末側にも通知するかどうかを選択します。[許可]を選択すると、スマートフォン側で表示される通知が端末側でも表示されます。



1 初期設定とアップデート

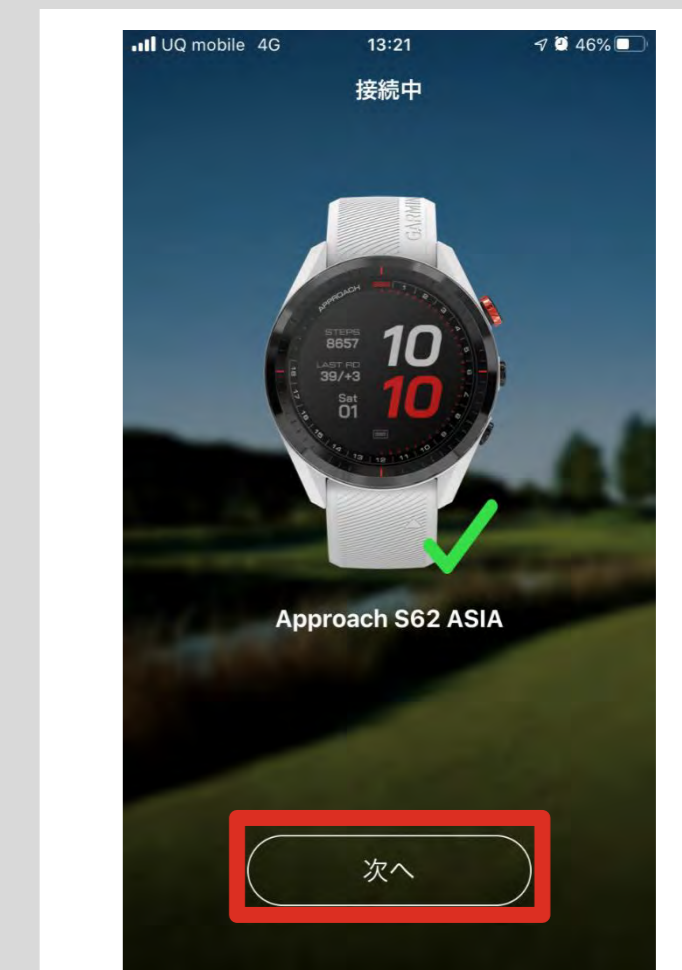
4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

11 [次へ]を押す

まだペアリングは完了していません。
[次へ]ボタンを押します。



1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

12 優先トラッカーの設定 を行う

すでに他のGarmin製品を利用されている場合、どの端末を日々の活動や歩数など記録する端末にするか設定する必要があります。

今回新たにペアリングを行っている端末を有線トラッカーとして設定したい場合は[優先トラッカーとして設定]を選択します。



！今回初めてGarmin製品をご利用になる場合、上記の優先トラッカーの設定は表示されません。

！優先トラッカーの設定は初期設定後でも変更することができます。

1 初期設定とアップデート

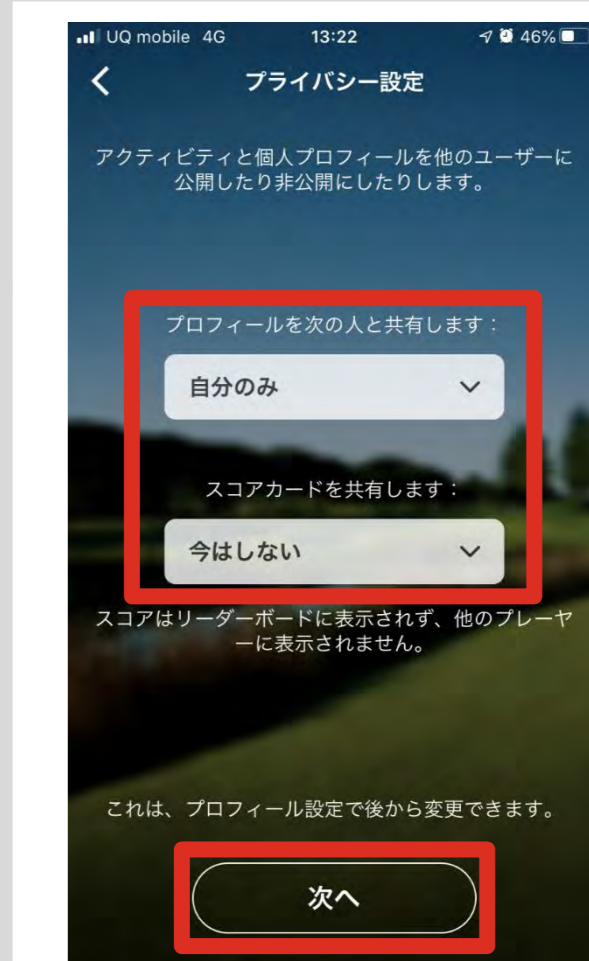
4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

13 プライバシー設定を行う

Garmin Golfアプリでは、登録した個人プロフィールやアクティビティの情報(例: ラウンドの記録など)を他のGarminアプリユーザーに公開するSNSのような機能が搭載されています。それぞれ設定し、[次へ]を押します。



！ プライバシー設定は初期設定後でも変更
• することができます。

1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

14 メール通知設定を行う

Garmin Connectアカウントで登録したメールアドレスに他のGarmin Golfユーザーからトーナメント招待やメッセージを受信する設定を行います。利用されたい場合は[メール通知]を有効にして、[次へ]を押します。



! メール通知設定は初期設定後でも変更することができます。

1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

本体端末側操作

スマートフォン側操作

15 デバイスとの同期を進める

端末側とGarmin Golfアプリ間でユーザー情報や設定の同期を行いますので、[次へ]を押します。

同期完了にはしばらく時間がかかりますので、完了するまでお待ちください。



16 ペアリングの完了

同期が完了しましたら、[完了]ボタンを押します。

スマートフォンとのペアリングを初期設定時に実施した場合、ここで初期設定は終了します。



1 初期設定とアップデート

4. 初期設定を行う

スマートフォンとのペアリングを初期設定時に実施しない場合、引き続き、誕生日やGPS受信の設定画面が表示されますので、端末本体の指示に従い初期設定を進めます。

! [誕生日]では、2桁ごとに設定します。最初の2桁を決定後、下2桁の数値を選択し、誕生日を設定します。

[+][−]を長押しすると、5つずつ増減できます。

! GPSを受信して時刻を設定する際は、上空が開けた屋外で静止して行ってください。屋内ではGPSを正常に受信することができませんので、ご注意ください。

1 初期設定とアップデート

5. 本体のソフトウェアを最新バージョンに更新する

- ！ 購入後、実際にご利用される前に、既知の不具合の改善やより安定した動作のため、本体を最新の状態にアップデートすることをお勧めします。

本体のソフトウェアを更新するには、2つの方法があります。

■ Garmin Expressを利用してアップデートする



Garmin Expressとは…

PC向けアプリケーション

本体のソフトウェアを更新するほか、端末内のアクティビティや健康に関するデータをGarmin Connectアカウントにアップロードしたり、最新のゴルフコースマップを入手することができます。

■ Garmin Golfを利用してアップデートする



Garmin Golfとは…

スマートフォン向けアプリケーション

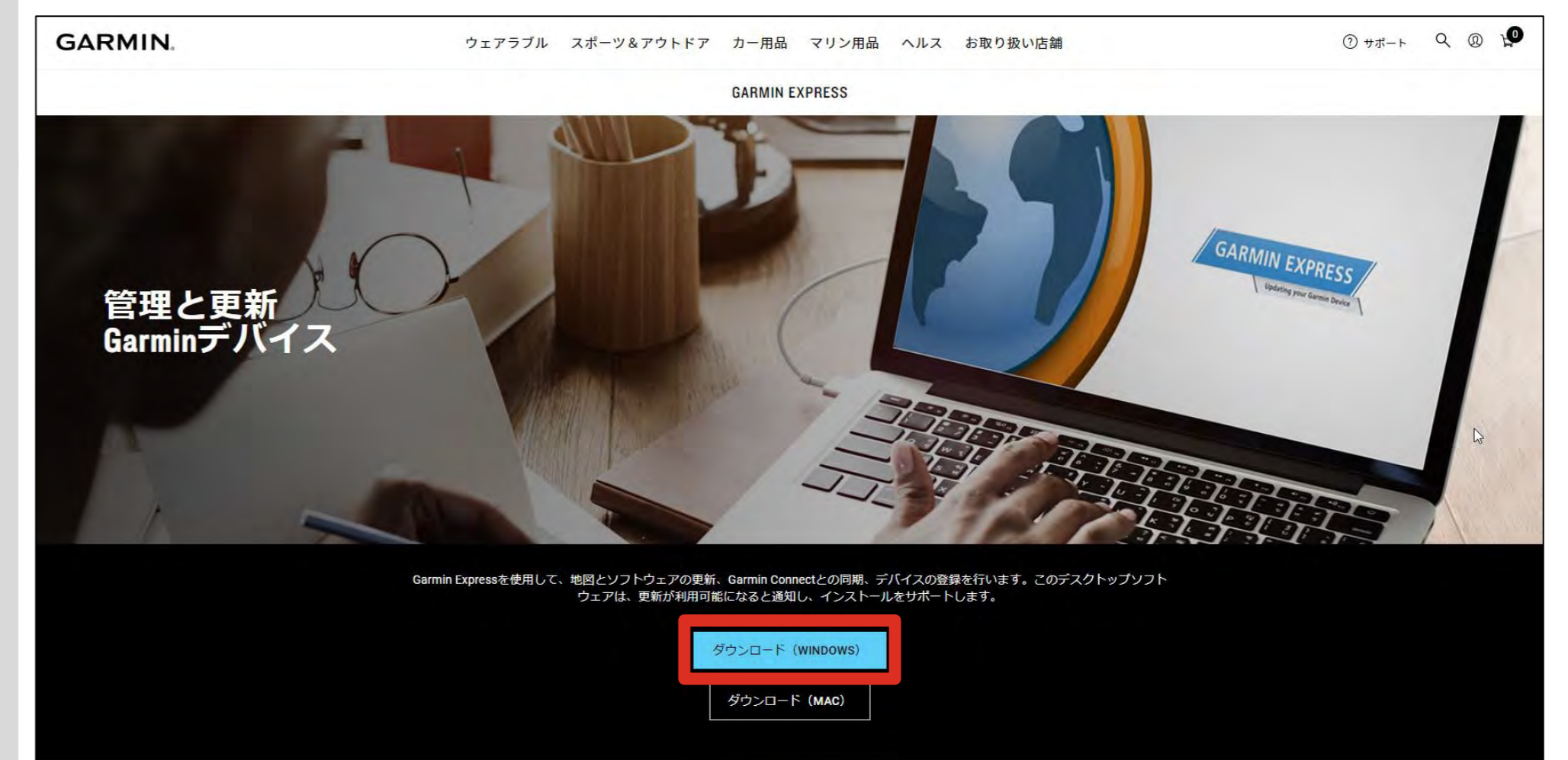
本体のソフトウェアを更新するほか、ラウンドのデータを同期し確認したり、ストロークから分析したりできます。また、自分だけのトーナメントイベントを設定して、複数の友達を招待し競い合うこともできます。

1 初期設定とアップデート

■ Garmin Expressを利用してアップデートする

1 Garmin ExpressをPCにインストールする

PCでGarmin.com/ja-JP/software/express/にアクセスし、画面に表示されるソフトウェアをダウンロードします。



2 PCのUSBポートに接続し、インストールする

端末本体を付属のチャージングケーブルでPCに接続し、先ほどダウンロードしたGarmin Expressのアプリをダブルクリックします。

表示される画面に従ってインストールを進めます。

[こちら](#)の動画も合わせてご参照ください。

! Garmin Golfでアカウントを作成されている場合は、同じアカウントへサインインしデバイス登録を行ってください。

1 初期設定とアップデート

■ Garmin Expressを利用してアップデートする

3 アップデートを確認し、インストールする

インストール後Garmin Expressが起動すると、端末本体が認識されます。端末本体に対してソフトウェアまたはコースデータのアップデートがある場合、Garmin Express上に[インストール]ボタンが表示されますので、ボタンをクリックします。最新のソフトウェアおよびコースデータが端末に保存されます。



認識された
端末名

！ 端末が最新状態である場合、点線枠の[ユーザーのキュー]部分が「最新の状態です」と表示されます。

4 PCから外し、アップデートする

USB接続されていた端末をPCから外すと、本体側のソフトウェアが更新されます。無事更新されると、自動的に端末は再起動します。

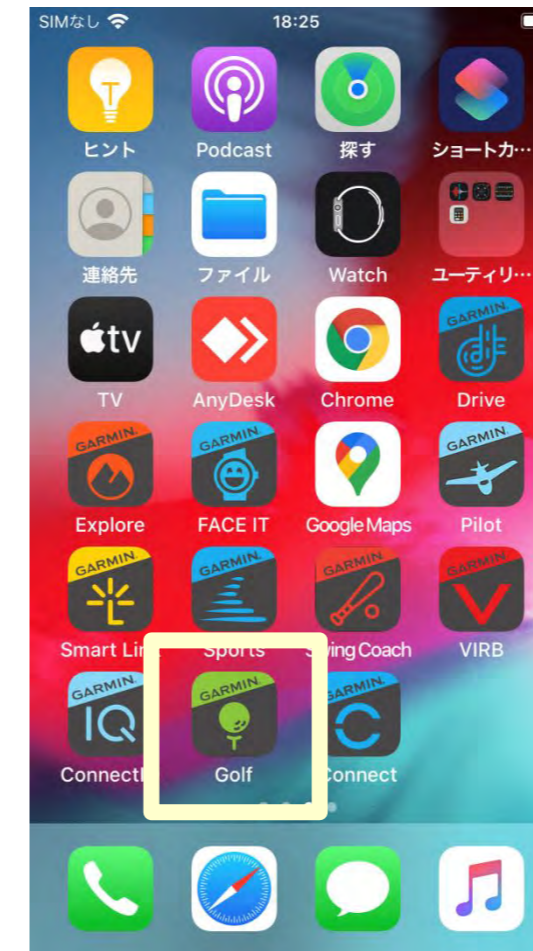


1 初期設定とアップデート

■ Garmin Golfを利用してアップデートする

1 Garmin Golfアプリを起動する


スマートフォンにインストールしているGarmin Golfアプリを起動します。



2 Garmin Golfアプリの詳細を開く

Garmin Golfアプリの[...](詳細)ボタンをタップします。



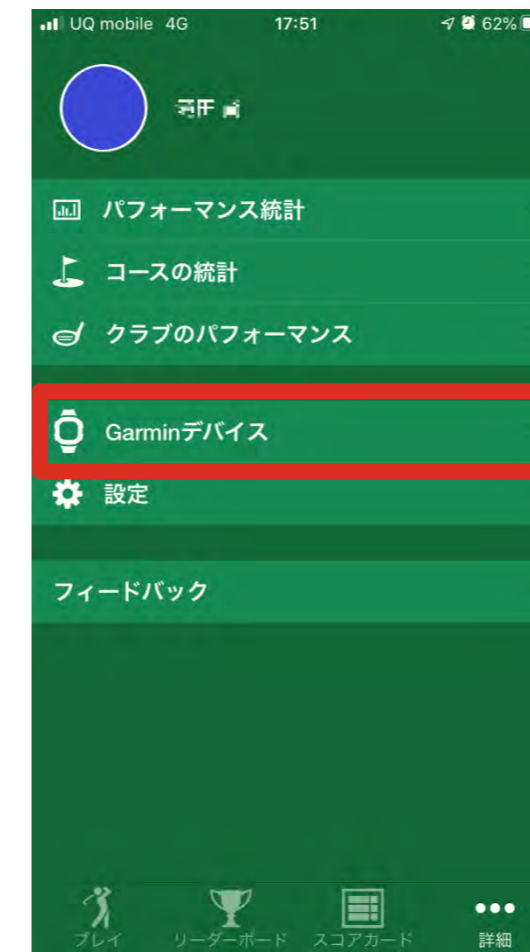
Androidスマートフォンの場合、 (メニュー) をタップし、メニュー画面を開きます。

1 初期設定とアップデート

■ Garmin Golfを利用してアップデートする

3 [Garminデバイス]をタップする

Garmin Golfの[詳細]画面にある[Garminデバイス]を選択します。



4 Approach S62を選択し、接続中であることを確認する

ソフトウェア更新がある場合、同期するデータ量が少ない時をアプリが自動的に見計らい端末側にアップデート用のファイルを転送します。転送に時間がかかるため、通信状況によっては最新ソフトウェアバージョンリリース後、すぐに更新が行われなことがございます。また、転送にはアプリをバックグラウンドで起動しておく必要があります。



1 初期設定とアップデート

■ Garmin Golfを利用してアップデートする

5 画面指示に従ってアップデートする

ソフトウェア更新ファイルが転送されると端末画面に更新のお知らせが表示されます。画面の指示に従って、アップデートを実行します。

! Garmin Golfでのアップデートの場合、最新ソフトウェアがリリースされた後でも、任意のタイミングでソフトウェア更新ファイルの転送は実施できません。すぐに本体のアップデートを行いたい場合は、Garmin Expressをご使用ください。

1 初期設定とアップデート

6. コースマップをアップデートする

- ！ 端末内のゴルフコースの情報は、PC上のGarmin Expressを使って無料でアップデートすることができます。
ただし、スマートフォン内のGarmin Golfではアップデートできません。

1 端末をPCに接続し、Garmin Expressを起動する

本体をPCに接続し、Garmin Expressが起動します。端末本体に対してソフトウェアまたはコースデータのアップデートがある場合、Garmin Express上に[インストール]ボタンが表示されます。



- ！ 端末が最新状態である場合、点線枠の[ユーザーのキュー]部分が「最新の状態です」と表示されます。

1 初期設定とアップデート

6. コースマップをアップデートする

2 アップデートの内容を確認する

[詳細の表示]をクリックすると、アップデートの内容として、最新のソフトウェアまたは、コースデータが表示されます。



必ずしもアップデートの内容を確認する必要はありません。[インストール]ボタンをクリックすることですべてのアップデートすることができます。

3 画面に従いアップデートする

[すべてインストール]ボタンをクリックし、画面に表示される指示に従ってアップデートを実施します。

更新が完了すると、Garmin Express上に「最新の状態です」と表示されます。

PCから端末を外すと端末内のゴルフコースデータが更新されます。



端末内のゴルフコースデータが更新中、しばらく画面に「地図読み込み中」と表示されます。メッセージが消えるまでおまちください。

2 ラウンド前の基本設定

- 1 トーナメントモード
- 2 数字を大きく表示
- 3 オートショット(AutoShot)機能
- 4 クラブトラッキング機能
- 5 プレーライク距離(高低差表示)
- 6 単位設定
- 7 風向/風速
- 8 バーチャルキャディー
- 9 ピンポインター

2 ラウンド前の基本設定

1. トーナメントモード

1.トーナメントモードとは？

2019年からゴルフの正式ルールとして一部機能を制限することで距離計測器の使用が認められるようになりました。

トーナメントモードとは、このルールでもApproach S62を大会で使用できるようにするため、一部の機能に制限をかける設定となります。Approach S62を大会で使用する場合は、トーナメントモードをオンにしてください。

※大会により距離計測機の使用可否などルールが異なる場合はございますので、各大会のルールは事前にご自身での確認を忘れずに行ってください。

2.設定方法

- ①本体右側真ん中ボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「トーナメントモード」をタップしてオフ（緑表示でオン・灰色表示でオフ）にする



! 通常のラウンド時には、搭載機能の使用が制限されてしまう為、トーナメントモードの設定はオフにしてください。

3.トーナメントモードがオンの場合に使用制限される機能

- ・プレーライク距離(高低差表示)
- ・ピンポインター
- ・バーチャルキャディ

2 ラウンド前の基本設定

2. 数字を大きく表示

1.数字を大きく表示する設定とは？

ラウンド時のホール情報の①グリーン奥までの距離②グリーン中央までの距離③グリーン手前までの距離を画面いっぱいに表示させ見やすくすることができます。

コースビューや一部機能表示が割愛となってしまうため、ご自身でよりご使用しやすい設定をお選びください。

数字を大きく設定した場合



標準の設定の場合



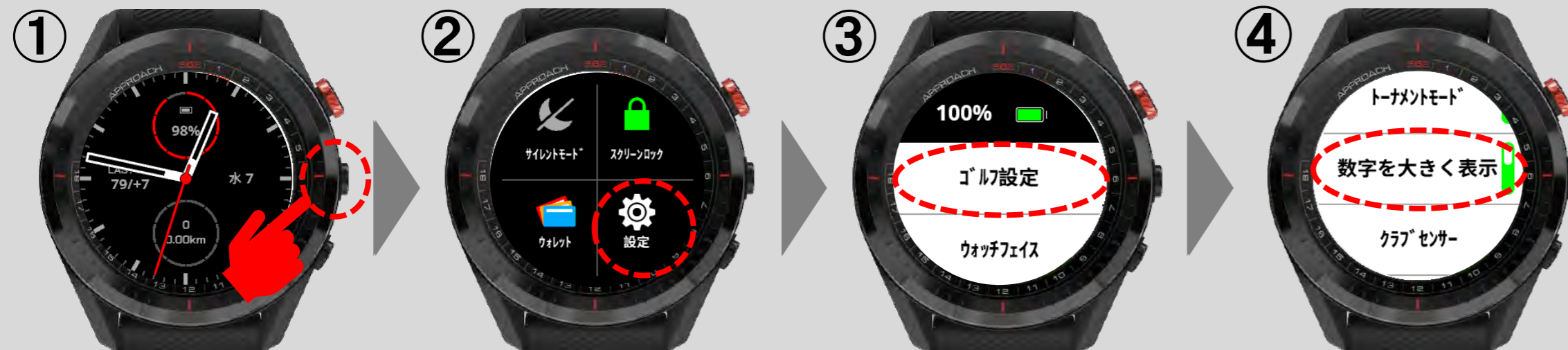
! 制限が掛かってしまう機能

- ・コースビュー
- ・バーチャルキャディー
- ・ショット距離
- ・グリーン変更

機能を最大限に活用できる
オフの設定を推奨します。

2.設定方法

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「ゴルフ設定」をタップする
- ④ 「数字を大きく表示」をタップしてオン（緑表示でオン・灰色表示でオフ）にする



2 ラウンド前の基本設定

3. オートショット(AutoShot)機能

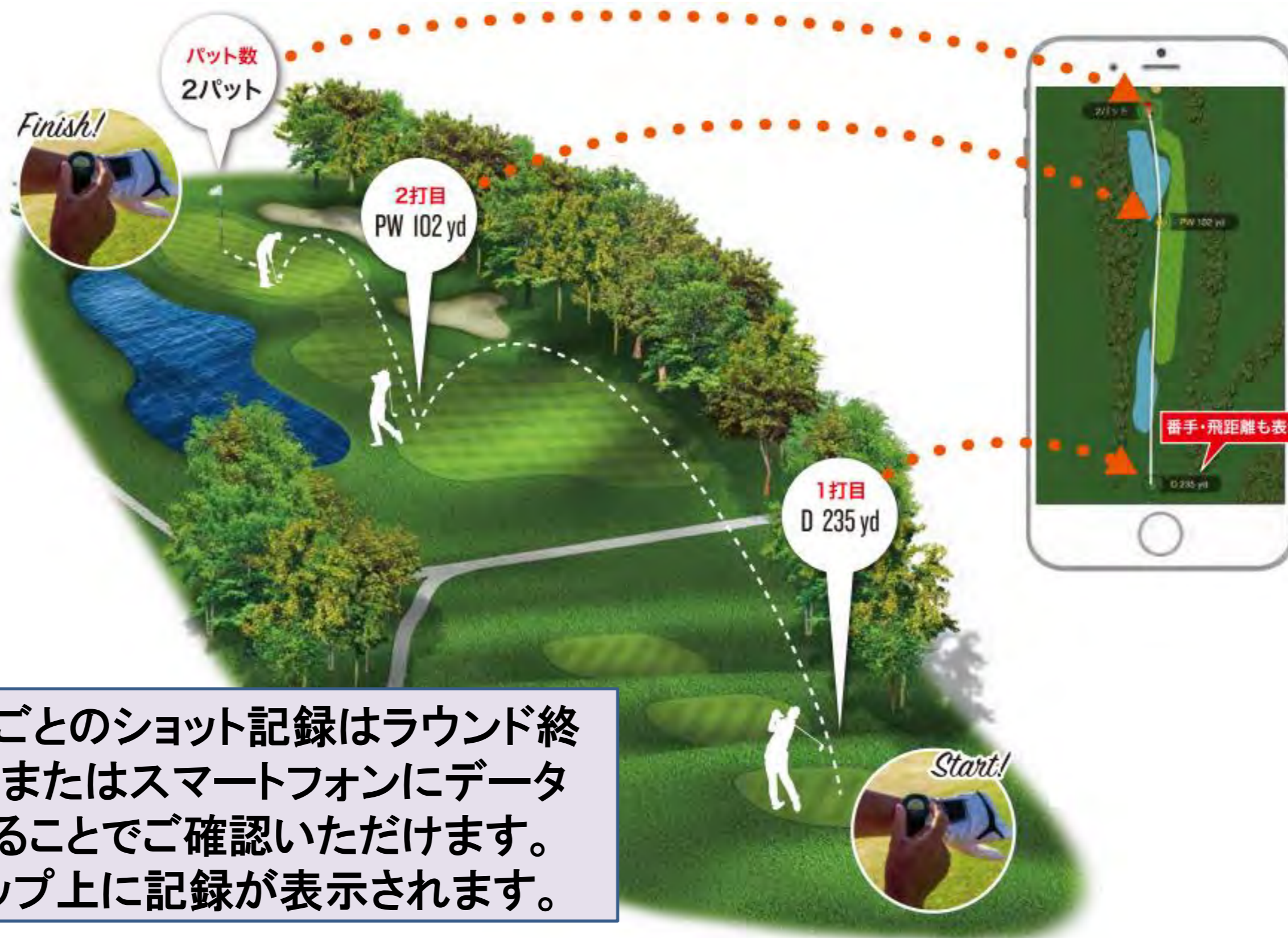
1. オートショット機能とは？

ラウンド中のパッティングを除くショット位置と飛距離を自動で記録してくれる機能です。記録したデータはラウンド終了後にデータ同期を行うことで、Garmin Golfアプリ(スマートフォン)または、Garmin Connect(PC)で確認することができます。
(パターを含む計測を行うには別売りのセンサー: Approach CT10が必要となります。)

実際にボールを打っていただき、ショットを検出すると画面上部に飛距離のバナーが表示されます。ショット検出地点から現在地までの距離が表示されている為、実際の飛距離はボールの落下地点まで移動することでわかります。



各ホールごとのショット記録はラウンド終了後にPCまたはスマートフォンにデータを同期することでご確認いただけます。コースマップ上に記録が表示されます。



製品情報

[Approach® CT10](#)

！ ショットの距離が表示されない場合、「2.数字を大きく表示」の設定をオフにしてください。

2 ラウンド前の基本設定

3. オートショット(AutoShot)機能

ショットを打った衝撃を感知すると打球位置を記録します。

落下地点まで行くと
飛距離がわかります



打球位置から移動すると
距離が増えていき...



移動



！ オートショットの機能は、リード側の手首にデバイスを装着するとショットが検出されやすくなります。よって、利き手によって以下のようにデバイスを装着してください。

- ・ 右打ち： 左腕
- ・ 左打ち： 右腕

！ 次のショットをすると ショット計測のカウントが0に戻り今まで計測されていた飛距離が記録され、次のショットの計測がはじまります。

2 ラウンド前の基本設定

3. オートショット(AutoShot)機能

2.設定方法

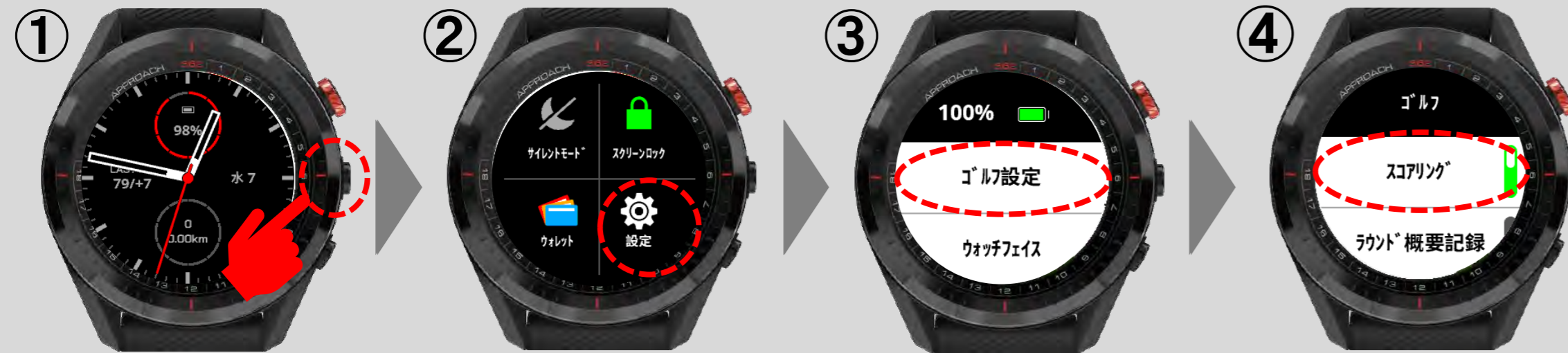
オートショットを記録するには以下のスコアリングの設定を有効にして、ラウンド中スコア記録していただき、ラウンド終了時に、必ずスコアカードの保存を実施していただく必要があります。

■スコアリングを有効にします。

(※ラウンド中にスコアを記録し、ラウンド終了時に必ず保存をしてください。)

本体操作

- ①本体右側真ん中ボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「スコアリング」をタップしてオン（緑表示でオン・灰色表示でオフ）にする



2 ラウンド前の基本設定

3. オートショット(AutoShot)機能

下記の設定を有効にすることで ショット計測時により詳細なショットデータを記録することができます。

■ラウンド概要記録を有効にします。

有効にさせていただくことでスコア入力画面でパット数やフェアウェイキープの入力項目が追記されます。

- ①本体右側真ん中ボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「ラウンド概要記録」をタップしてオン(緑表示でオン・灰色表示でオフ)にする



■クラブトラッキングを有効にします。

有効にすることでショット時に使用しているクラブ情報を記録できます。

- ①本体右側真ん中ボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「クラブトラッキング」をタップしてオン(緑表示でオン・灰色表示でオフ)にする



2 ラウンド前の基本設定

4. クラブトラッキング機能

1. クラブトラッキング機能とは？

ショット後にどのクラブを使用したかを選択し、ショットデータに記録する機能です。また、記録を残すことで、各クラブごとの最大飛距離や平均飛距離など情報を蓄積していくことができます。ショット時に記録を残すことでオートショットデータ閲覧画面で、どのゴルフクラブを使用したか表示されるようになります。



アクティブ		平均	最大	
D	ドライバー	90	213	>
5w	5番ウッド	152	157	>
3h	3番ハイブリッド	66	66	>
4h	4番ハイブリッド	136	176	>
6i	6番アイアン	88	169	>
7i	7番アイアン	-	-	>
8i	8番アイアン	122	125	>
	ピッチング	90	170	>



！ ショットの閲覧画面では、設定しているクラブタイプの情報が表示されるため、ニックネームでクラブ名を編集している場合には選択しているクラブタイプで表示されます。

2. 設定方法

Garmin Golfアプリ(スマートフォン)または、Garmin Connect(PC)でクラブ情報を登録します。

Garmin Golfアプリ(スマートフォン)での操作は[こちら](#)。

Garmin Connect(PC)での操作は[こちら](#)。

Approach CT10をお持ちの方は[こちら](#)よりセンサーの登録方法をご参照ください。

2 ラウンド前の基本設定

4. クラブトラッキング機能

3.登録可能クラブ

登録可能な「クラブタイプ」は世界的に使用される主要クラブとなっております。
(右リスト参照)
お持ちのクラブが「クラブタイプ」の一覧にない場合、登録することはできません。

【対象外のクラブ登録を行いたい場合】

登録可能クラブ以外のクラブタイプをご使用する場合、
「ニックネーム」でお好きな名前や実際のクラブ名を入力し代用で登録してみてください。

例)★1

実際の使用クラブ:アプローチウェッジ
代用クラブタイプ:ロブウェッジ

代用登録する際のメリット・デメリットは事前にご理解ください。

■メリット

- ①対象外のクラブでも、統計を記録として残すことができます。
- ②ラウンド中のショット記録のクラブの選択画面には、ニックネームが表示されるため、使用したクラブの選択には困ることはありません。

■デメリット

オートショット及びバーチャルキャディ上の表示は、クラブタイプで表示されてしまうため、アプローチウェッジで記録を残した場合でも、ロブウェッジ(LW)での表示となります。

登録可能クラブタイプ

クラブタイプ	略称
ドライバー	D
3番ウッド	3w
5番ウッド	5w
1番ハイブリッド	1h
2番ハイブリッド	2h
3番ハイブリッド	3h
4番ハイブリッド	4h
5番ハイブリッド	5h
6番ハイブリッド	6h
1番アイアン	1i
2番アイアン	2i
3番アイアン	3i
4番アイアン	4i
5番アイアン	5i
6番アイアン	6i
7番アイアン	7i
8番アイアン	8i
9番アイアン	9i
ピッチングウェッジ	PW
ギャップエッジ	GW
サンドウェッジ	SW
ロブウェッジ	LW
パター	Pu

★1 ニックネームを別のクラブ名に設定し代用登録する例です。
ロブウェッジ(LW)のニックネームをアプローチウェッジにしています。



2 ラウンド前の基本設定

4. Approach CT10(クラブトラッキングセンサー)をご利用の場合

4-1. Approach CT10とは？

CT10を使用しない場合、ショット後にどのクラブを使用したかを都度手動で選択する必要がありますが、クラブにセンサーを装着してApproach S62と連携することで、何打目にどのゴルフクラブでショットを打ったかを自動的に記録することが可能になります。

パターの計測にも対応できるようになり、パターに取り付けることにより、パット数も自動でカウントできます。

※ 登録したいゴルフクラブと同じ数のCT10をご用意いただく必要があります。



4-2. 取付方法

グリップエンドの穴にセンサーをねじ込みます。

使用中に外れてしまわないようにしっかりと回し締めてください。

各センサーごとに、装着したクラブタイプを記憶させるため、ラウンド中の使い回しはできません。

自動トラッキングを行いたい各クラブにそれぞれ装着する必要があります。

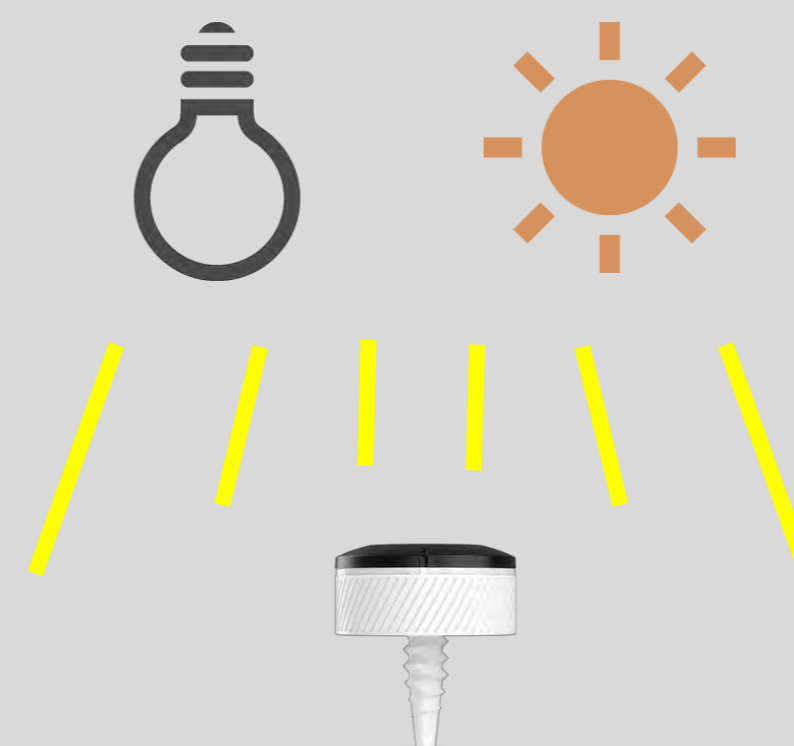


4-3. CT10起動の仕組み

CT10は周囲の明るさや向きを感知して、センサーが自動的に起動したり、スリープモードに入ったりします。

使用しないクラブは、キャディバッグの中に、クラブヘッドを上にして入れてください。センサーがスリープモードに切り替わり、接続済みのApproach S62との接続が解除されます。

使用する際は、クラブをキャディバッグから取り出し、クラブヘッドを地面に向けます。センサーが起動し、Approach S62と接続されます。



! グリップエンドに穴のないクラブには装着できません。

! ご自宅やゴルフ場内で起動条件を満たしてしまうと起動状態となるため、電池消耗に繋がってしまいます。ご使用頂かない場合は、キャディバックへしまうようお願いします。

練習場などでご使用する場合でも、CT10が起動してしまいます。電池消耗をより抑えたい場合は、クラブからセンサーを取り外し、付属の箱にしまい保管してください。※取り外す際は、どのセンサーがどのクラブに取り付けられていたかを必ず管理してください。不明となってしまった場合は再ペアリングが必要となります。

2 ラウンド前の基本設定

4. クラブトラッキング機能

4-4. Approach S62とCT10のペアリング手順

明るい室内でペアリングを行います。センサーは周囲の明るさを感知して自動で起動します。

(1)CT10を登録したいクラブに取り付ける

(2)登録するクラブをキャディバッグから取り出す

(※ ペアリング中、他のクラブはすべてキャディバッグの中にしまっておく)

(3)グリップが上を向くようにし、Approach S62とCT10を30cm以内に近づける

(4)Approach S62上で、以下手順で操作し、登録する

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「センサー」をタップする
- ④ 「クラブセンサー」をタップする
- ⑤ 「センサー追加」をタップする
- ⑥ Approach S62がCT10の検索を開始する
- ⑦ 検出されるとクラブ選択画面が表示されるので、登録したいクラブをタップする
- ⑧ センサーが割り当てられる
- ⑨ 別クラブの登録を行うかの選択画面が表示される
- ⑩ 登録したクラブをキャディバッグへしまう
- ⑪ チェックをタップし、次のクラブを取り出す
- ⑫ 6～10の工程を繰り返し、クラブの登録を行う



! ペアリングができない場合
付属の電池は動作確認用のため、電池切れを起こしてしまっている可能性があります。
電池交換を行い、再度ペアリング操作を行ってください。

使用電池
CR2032(コイン電池)

2 ラウンド前の基本設定

4-5.ペアリングしたCT10のクラブ情報の変更手順

クラブ選択を間違えてしまった場合などの以下手順で変更を行ってください。

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「センサー」をタップする
- ④ 「クラブセンサー」をタップする
- ⑤ 変更したい登録済みクラブをタップする
- ⑥ 「再割り当て」をタップする
- ⑦ 変更したいクラブをタップする
- ⑧ 割り当てられたら完了です



4-6.ペアリングしたCT10のクラブ情報の削除手順

ペアリング完了後に削除を行いたい場合は以下手順で登録の削除を行ってください。

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ センサーをタップする
- ④ クラブセンサーをタップする
- ⑤ 削除したい登録済みクラブをタップする
- ⑥ 消去をタップする
- ⑦ チェックをタップする



2 ラウンド前の基本設定

4. クラブトラッキング機能

4-7.CT10のバッテリー残量確認方法

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ センサーをタップする
- ④ クラブセンサーをタップする
- ⑤ 確認したい登録済みクラブをタップする
- ⑥ デバイス情報をタップする
- ⑦ バッテリーに残量が表示される

※ CT10が接続状態の時にのみ表示されます

・ バッテリー残量表示目安

高	90%~
良好	60%~90%
OK	20%~60%
低	5%~20%
僅少	~5%



2 ラウンド前の基本設定

5. プレーライク距離(高低差表示)

1. プレーライク距離とは？

高低差情報を考慮し、実際に打つべき推奨距離を表示します。

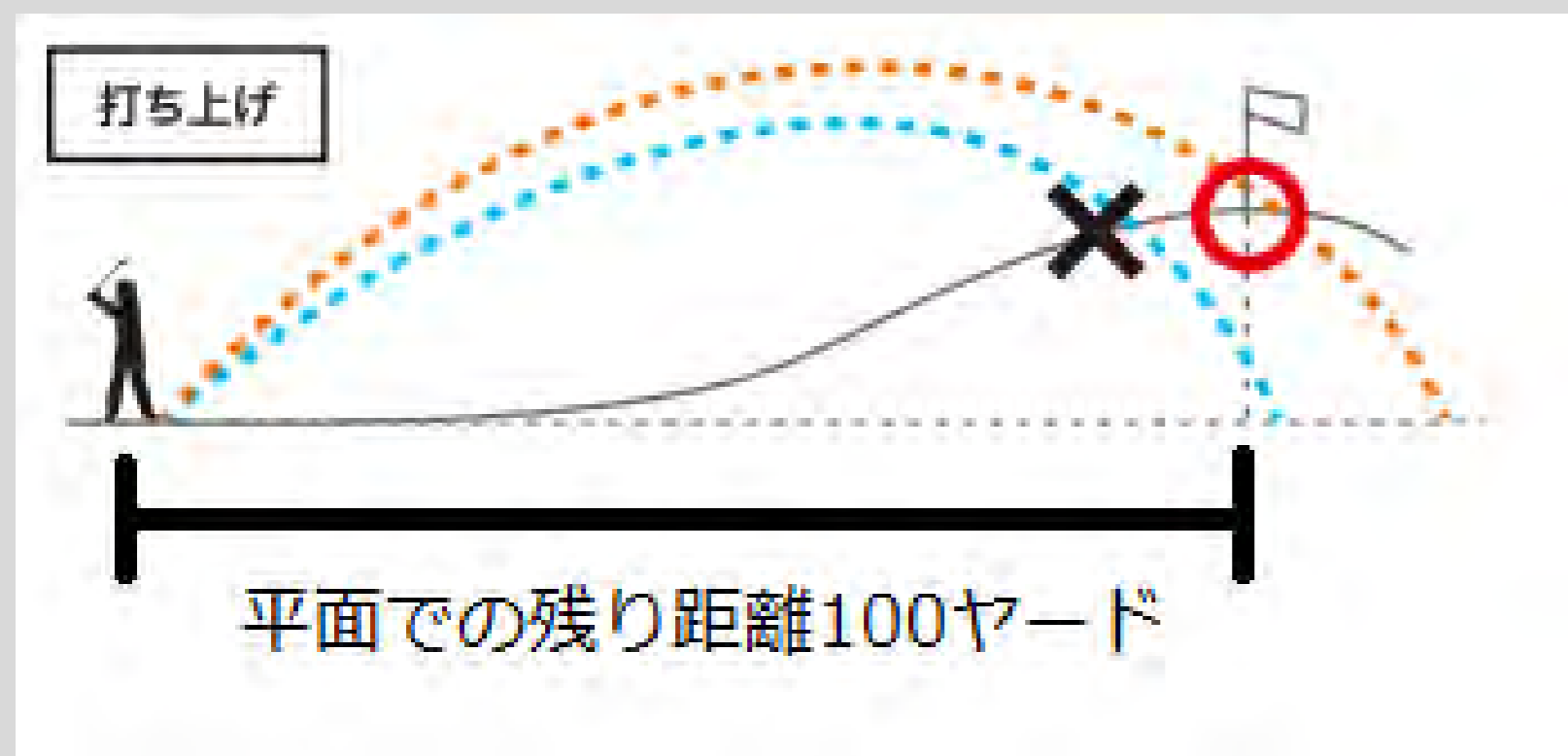
GPSでは平面の距離を計測しています。

以下左図で例えると、打ち上げでグリーン中央まで残り100ヤードの場合

100ヤードを飛ばすショットでは、結果としては坂に阻まれ90ヤードまでしか飛ばせないことがあります。

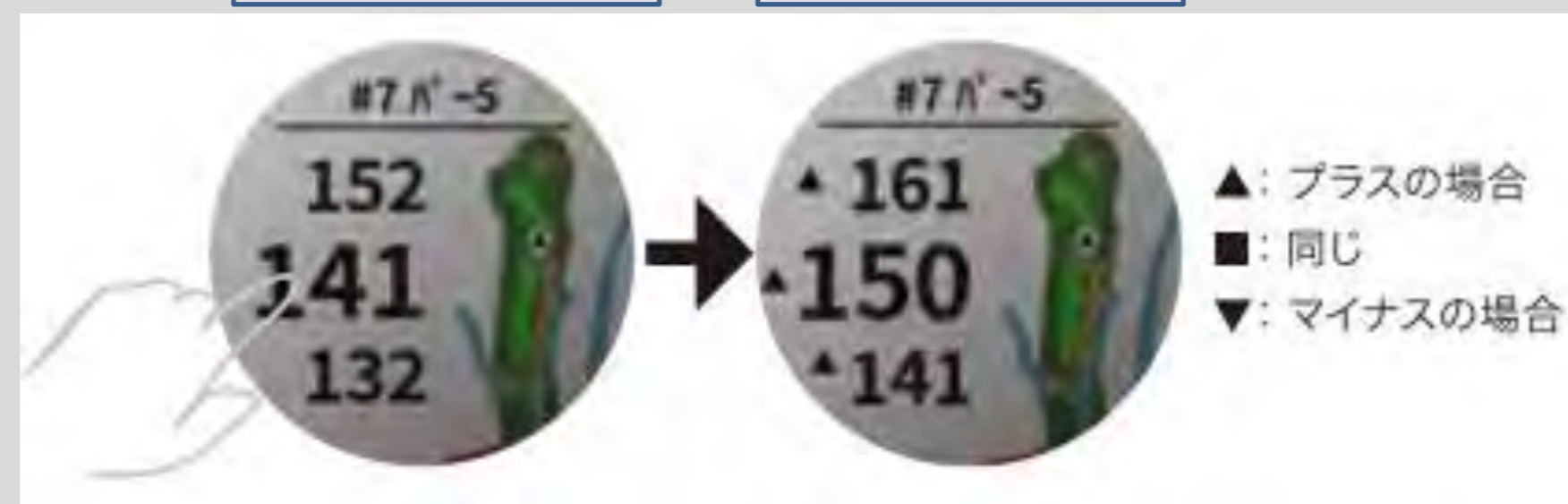
110ヤードを飛ばすショットで、ちょうど中央に乗る計算となります。

このように、高低差に合わせて、推奨距離を表示してくれます。



高低差表示オフ

高低差表示オン



高低差表示は画面タップで簡単に切り替えられます。
この場合は、打ち上げなので9ヤード多く飛ばすイメージです。

! グリーンの高低差は表示されません。

2 ラウンド前の基本設定

5. プレーライク距離(高低差表示)

2.設定方法

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「ゴルフ設定」をタップする
- ④ 「トーナメントモード」をタップしてオフ(緑表示でオン・灰色表示でオフ)にする



! プレーライク距離が表示されない場合、トーナメントモードがオンに設定されている可能性がございます。左記設定をご確認ください。

2 ラウンド前の基本設定

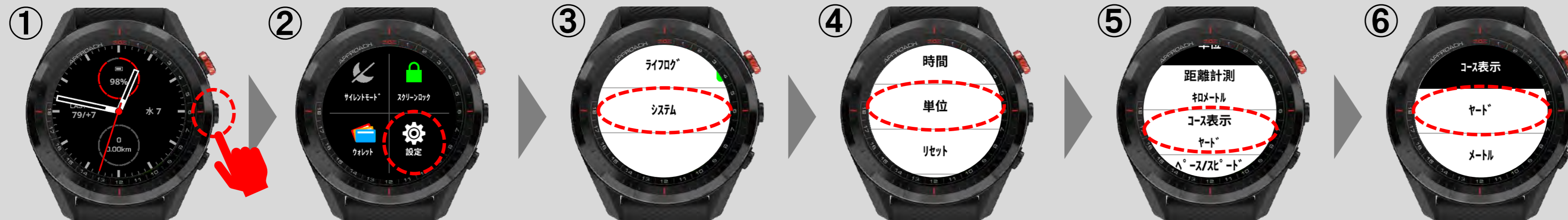
6. 単位設定

1. 単位設定

デバイス本体でいくつかの項目ごとに表示単位の設定が行えます。
ご使用に合わせて各項目の単位設定を行ってください。

2. 設定方法

- ① 本体右側真ん中ボタンを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「システム」をタップする
- ④ 「単位」をタップする
- ⑤ 変更したい項目をタップする
- ⑥ 変更したい単位をタップし決定する



! ラウンド中の表示距離の誤差が大きい場合、コース表示の設定がメートルになってしまっている可能性があります。ティーグラウンドから見た時に20~30ヤードの距離誤差を感じる場合は、単位設定をご確認ください。

2 ラウンド前の基本設定

6. 単位設定

3. 推奨設定

距離設定: キロメートル
コース表示: ヤード
ペース/スピード: キロメートル



高度: メートル
体重: キログラム
身長: センチメートル



気温: 摂氏
風速: m/s

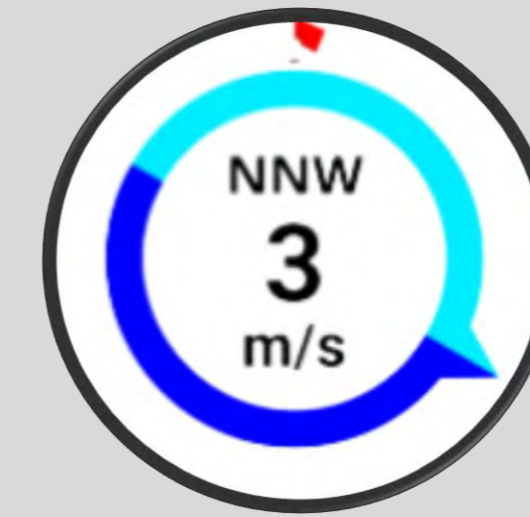


2 ラウンド前の基本設定

7. 風向/風速

1. 風向/風速

ピン位置の方向を基準とした風向きと風速をデバイス上で確認いただけます。どのクラブでどの方向にショットをするかの判断の参考となります。
※風速と風向の情報は、スマートフォンの位置情報サービスを使用し、[気象庁](#)「気象台：約60ヶ所」「地上気象観測所：94ヶ所」より、10分毎間隔で配信されている情報を利用し表示させています。



2. 設定方法

- ①Garmin Golfを介してApproach S62とスマートフォンをペアリングします。
- ②スマートフォンの位置情報サービスをオンにします。 ※iOS/Androidごとの設定手順は次ページ参照

3. ラウンド中の確認手順

- ①ラウンド中のホール情報画面でアクションキーを押す
- ②ゴルフメニューを下へスクロールし、「風向/風速」画面をタップする
- ③ホール情報画面に戻るにはBackキーを押す



! 本機能はGarmin Golfから風速・風向の情報を取得しています。ご使用には接続中のスマートフォンをラウンド中も一緒にお持ちいただき、Garmin Golfを起動しておく必要があります。(バックグラウンドでも可)

2 ラウンド前の基本設定

7. 風向/風速

■Androidで位置情報サービスを起動する

- ①設定メニューを表示する
- ②位置情報サービスを選択する
Androidの場合、いくつかのオプションの中に収録されている可能性があります。
検索機能で位置情報を見つけます。
- ③位置情報サービスをオンにする

Android 6.0(Marshmallow)以降のバージョンのスマートフォンの場合は、次の手順に進みます。

- ④設定メニューからアプリを選択する
- ⑤Garmin Golfを選択する
- ⑥許可を選択する
- ⑦全部の機能をご利用いただくには、すべてのアプリの権限を有効にするになっている必要がある
- ⑧天気ウィジェットが動作するためには主に位置情報の許可する
- ⑨関連記事をご参考ください：[通知:Androidのバッテリーセーバーまたはデータセーバー機能は、Garmin Connectアプリのパフォーマンスにどのような影響を与えますか？](#)

2 ラウンド前の基本設定

7. 風向/風速

■iOSで位置情報サービスを起動する

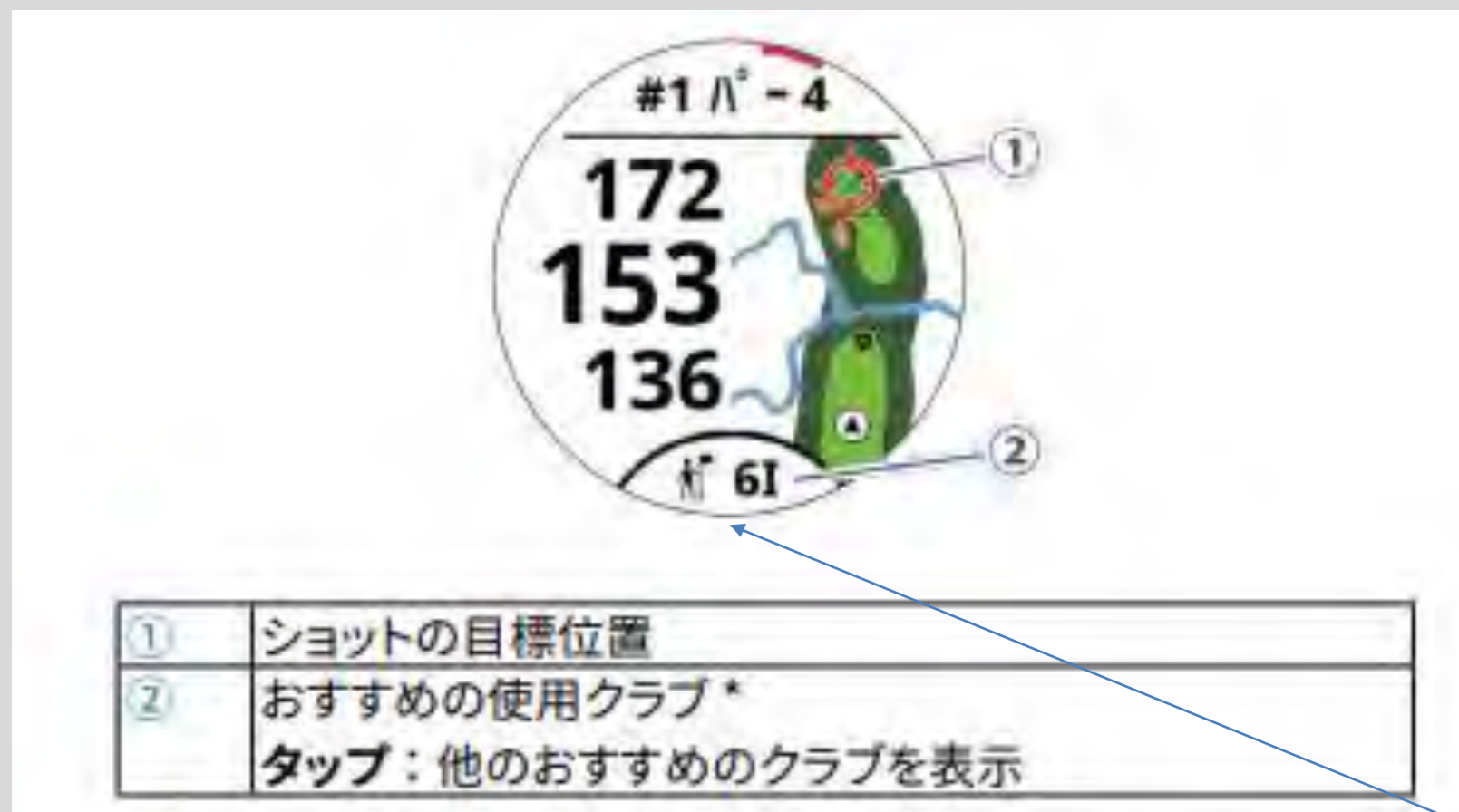
- ①設定メニューを表示する
- ②プライバシー設定をタッチする
- ③位置情報サービスをタッチする
- ④オンに切り替える
- ⑤下のリストからGarmin Golfアプリを選択する
- ⑥常に許可を選択する

2 ラウンド前の基本設定

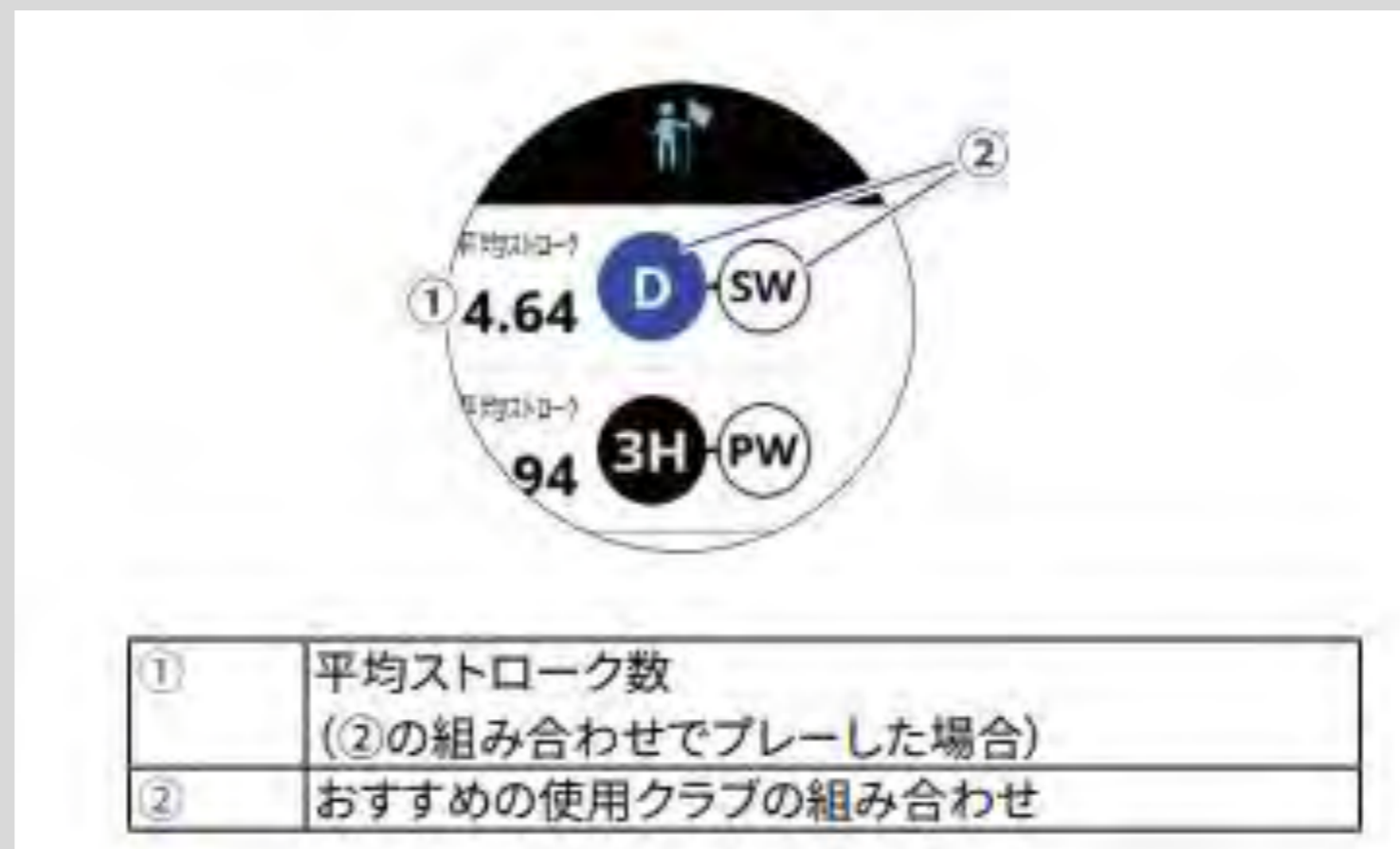
8. バーチャルキャディー

1.バーチャルキャディーとは？

ホール情報や風向、風速、各クラブの過去のパフォーマンスと、現在の位置情報をもとに、おすすめのクラブやショット位置の目標などのアドバイスを表示してくれます。



ホール情報におすすめ使用クラブ・ショット目安位置が表示されます。



人型アイコン をタップすると、組み合わせクラブによる平均ストローク数などが確認できます。

2.使用前の準備

- ①Garmin Golfを介してApproach S62とスマートフォンをペアリングする
- ②スマートフォンの位置情報サービスをオンにする
※iOS/Androidごとの設定手順は前ページ参照
- ③5ラウンド以上プレーしたスコアをGarmin Golfへ同期する
過去のプレイのデータを元におすすめ使用クラブなどを表示しているため、5ラウンド以上の記録をGarmin Golfアプリへ同期する必要があります
クラブトラッキング機能をオンにし、スコアカードを忘れずに記録してください

！ プレーライク距離が表示されない場合、トーナメントモードがオンに設定されている可能性がございます。左記設定をご確認ください。

！ 対応可能クラブタイプのみが情報として表示されます。

！ バーチャルキャディーが表示されない場合、「3.数字を大きく表示」の設定をオフにしてください。

2 ラウンド前の基本設定

8. バーチャルキャディー

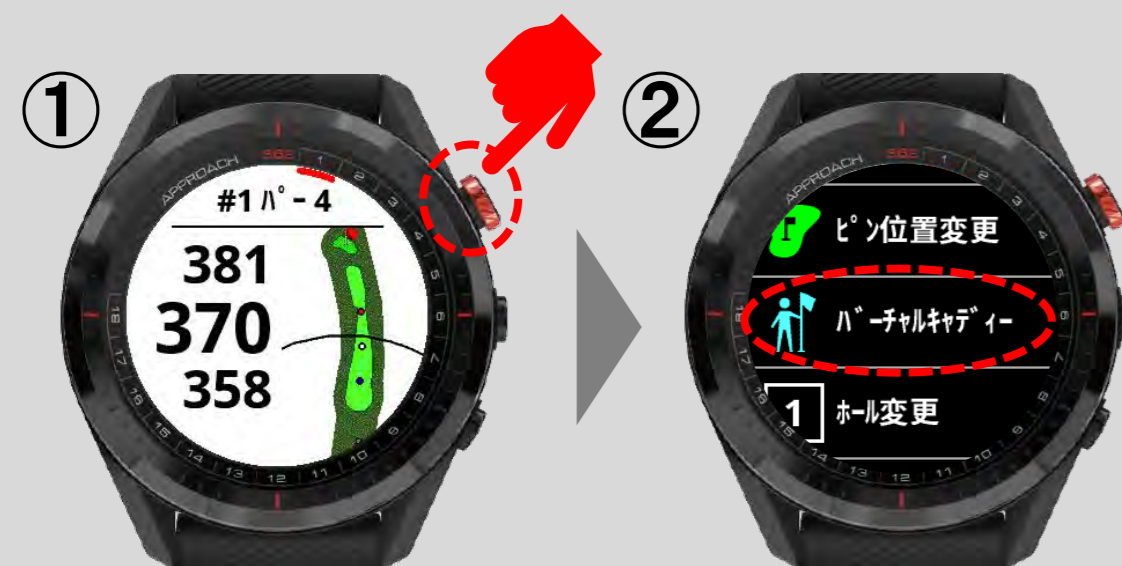
3.バーチャルキャディー自動/手動設定の切り替え

- ①本体右側真ん中のボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「バーチャルキャディー」をタップする
- ⑤「自動」及び「手動」の設定を行う



手動に設定された場合、バーチャルキャディーの情報を表示させるには、以下の操作が必要となります。

- ①ラウンド中のホール情報画面で本体右側上ボタン(アクションキー)を押す
- ②ゴルフメニューより、「バーチャルキャディー」をタップする



5ラウンド以上の記録がない場合
表示されません。



! 前ページの「使用前の準備」の設定条件を満たさない限り(5ラウンド以上の記録を行う)、メニュー項目にバーチャルキャディーの表示はされません。



「バーチャルキャディー」の設定が表示されていない場合

2 ラウンド前の基本設定

9. ピンポインター

1.ピンポインターとは？

現在地からグリーンの方角と距離を示します。

グリーン上のピンの位置が目視で確認できない位置からショットを打つ際に便利な機能です。



- ①ピン位置の方角
- ②現在のホール数(L/Rは2グリーンホール時に表示されます)
- ③現在地からピン位置までの残りヤード数
- ④パー数

2.設定方法

- ①本体右側真ん中ボタンを押す
- ②「設定」をタップする
- ③「ゴルフ設定」をタップする
- ④「トーナメントモード」をタップしてオフ(緑表示でオン・灰色表示でオフ)にする



3 ラウンド時の操作

- 1 ラウンド開始するときの操作
- 2 ラウンド中の一連の機能

3 ラウンド中の操作

1. ラウンドプレイするときの操作手順概要

ラウンドするコースが18ホールコースをラウンドする場合と東、南、西コースなど9ホールコースを2つ組み合わせてラウンドする場合で操作が異なります。ハーフである9ホールが終了した時点で操作が異なりますので、ご注意ください。

■ 18ホールコースをラウンドする場合



18ホールコース選択 ラウンド一時停止 GPS受信し、ラウンド再開

■ 1コース9ホールゴルフコースをラウンドする場合

□ 事前に前半、後半のラウンドするコースがわかる場合



9ホールコース選択後
バックナインのコース追加 ラウンド一時停止 GPS受信し、ラウンド再開

□ 事前に後半ラウンドするコースがわからない場合



9ホールコース選択 ラウンド一時停止 ラウンド再開
バックナインのコース追加

3 ラウンド中の操作

1. ラウンド開始するときの操作

1. ゴルフモードを開始する前の事前準備

ゴルフモードは ゴルフ開始の直前の待ち時間に開始してGPSの受信を行って下さい。

※開始するティーグラウンド付近で行うのがお勧めです。

2. 時計本体を操作して アクティビティよりゴルフモードを起動します。

① Approach S62本体右側上ボタン押す

② 「ゴルフ」をタップする

③ 現在地確認中と表示されるので、GPSの受信が完了するまで待つ

④ GPSの受信が完了すると 近隣のゴルフコースが表示されるので、ラウンドするゴルフコースを選択する
(途中休憩を含む18ホールと9ホールコースのラウンド時の各操作詳細は次ページから紹介します。)

⑤ ティー選択

・ 男性なら「Mens」を選択

・ 女性なら「Womens」を選択

※ラウンド時のティー位置を設定するものではありません。スコアカードに記録されるものになります。

⑥ ホール情報が表示される

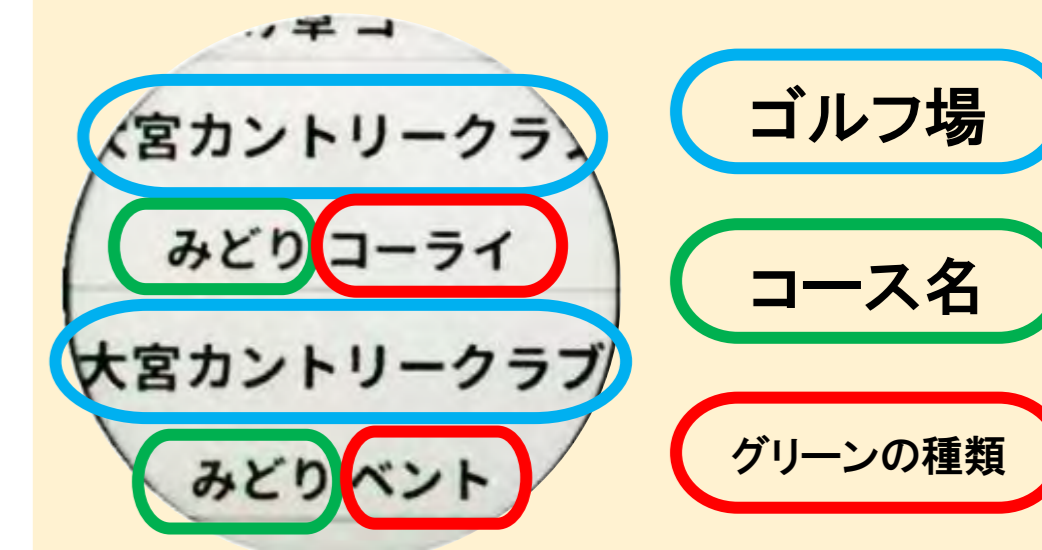
ホール情報の画面が表示されたら、距離計測が開始されます。ボールを打ってスタートしましょう。



! GPS受信時にスキップを押すと現在地が確認されない状態でスタートしてしまうため、押さずにお待ちください。



! 複数コースがあるゴルフ場では検索結果としてコース名およびグリーンの種類が明記されて表示されます。



選択しているコースとグリーンが正しいかをご確認下さい。

3 ラウンド中の操作

1. 18ホールコースをラウンドする場合の操作



ラウンドをスタートする



9番ホールまで進んでスコアを入力し終わると上の画面が表示される



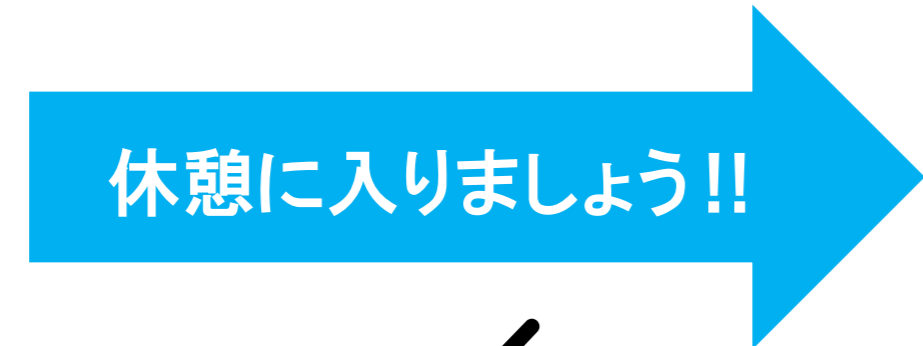
「ラウンド一時停止」を選択し、休憩へ入る



「✓」を選択する



時計画面に戻る



3 ラウンド中の操作

1. 18ホール目のコースをラウンドする場合の操作



! **ホール変更方法**
再開した際に1番ホールの表示になっていた場合には、メニューからホール変更でホール番号を変更してください。



3 ラウンド中の操作

1. 1コース9ホールゴルフコースをラウンドする場合の操作【事前に前半、後半のコースが分かっている場合】

前半と後半のコースが事前に分かっている場合、タイプ選択で「18ホール」を選択し、ラウンド前に前後半のコースを指定します。



3 ラウンド中の操作

1. 1コース9ホールゴルフコースをラウンドする場合の操作【事前に前半、後半のコースが分かっている場合】

ラウンド再開後は、事前に指定した後半のコースが自動的に表示されます。



！ ホール変更方法

再開した際に1番ホールの表示になっていた場合には、メニューからホール変更でホール番号を変更してください。



3 ラウンド中の操作

1. 1コース9ホールゴルフコースをラウンドする場合の操作【事前に後半ラウンドするコースが分からない場合】

後半のコースが事前に分からない場合、タイプ選択で「9ホール」を選択し、まず前半のコースを指定します。



3 ラウンド中の操作

1. 1コース9ホールゴルフコースをラウンドする場合の操作【事前に後半ラウンドするコースが分からない場合】

ラウンド再開後は、後半のコースを追加指定する必要があります。



3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

ヤーデージ表示

1番ホール情報が表示されます。現在地から設定したピン位置までの距離が表示されます。

コースレイアウト表示



40
24

グリーンに近づいてくると・・・
フロントエッジ、バックエッジが順に表示されなくなります。

グリーンビュー



！ 実際にラウンドする際のティー位置とは関係ありませんので男性でしたらMens、女性でしたらWomensを選択してください。

！ INコースからラウンドされる場合は、手動で10ホール目に設定が必要です。

高低差表示(プレーライク距離)

コースレイアウト表示時、画面左のグリーンまでの距離の数値上をタップすると、高低差を考慮した残りの距離(プレーライク距離)が表示されます。再度タップすると、非表示になります。



プレーライク距離の横に表示されるアイコンと意味

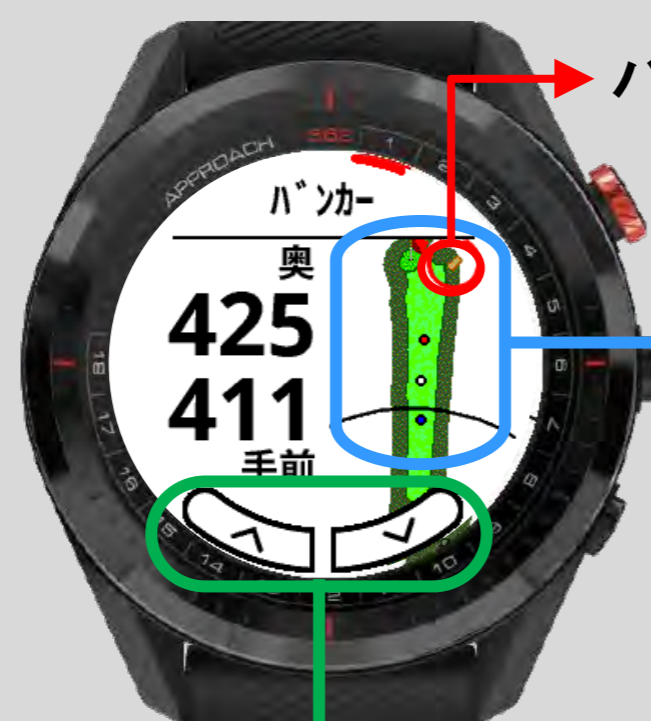
- ▲ 水平距離より長い
- ▼ 水平距離より短い
- 水平距離と同じ距離

3 ラウンド中の操作

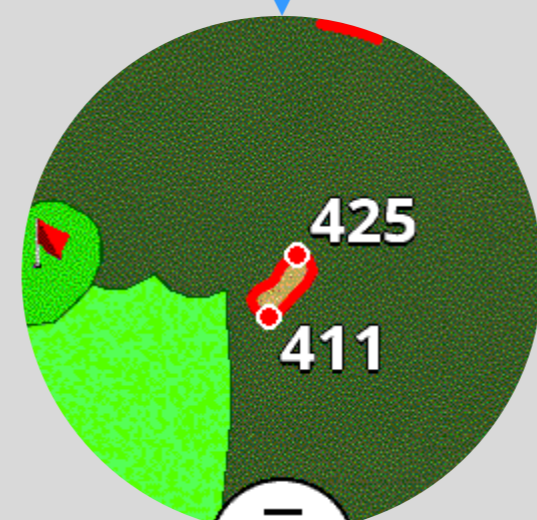
2. ラウンド中の一連の機能

ハザードビュー

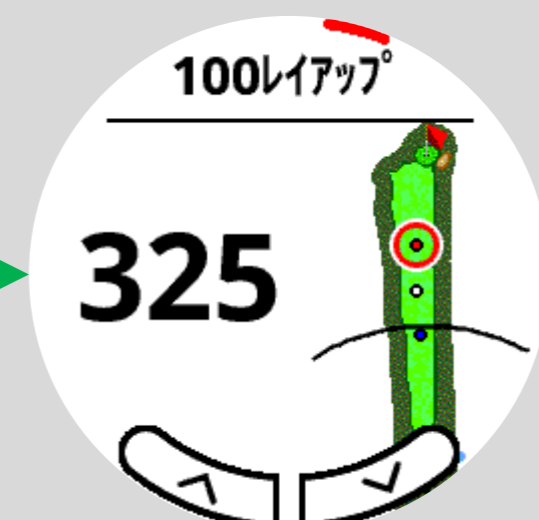
コースレイアウト表示時、画面右のコース上をタップすると、ハザード(バンカーや池など)とレイアップの詳細情報が表示されます。



ハザードの位置



ハザード情報表示時に再度タップすると、ハザード周辺を拡大表示可能



画面下の矢印をタップすると、ハザード/レイアップ情報が表示されます。

! ハザードビューから元のコースレイアウトビューに戻る場合は、本体右下ボタン (Backキー) を押します。

2グリーンコース

2グリーンコースでは、画面上部のホール番号横にLやRが表示されます。ホール番号前に#(シャープ)がある場合、1つのグリーンのホールを意味します。

1つのグリーンしかないコース画面

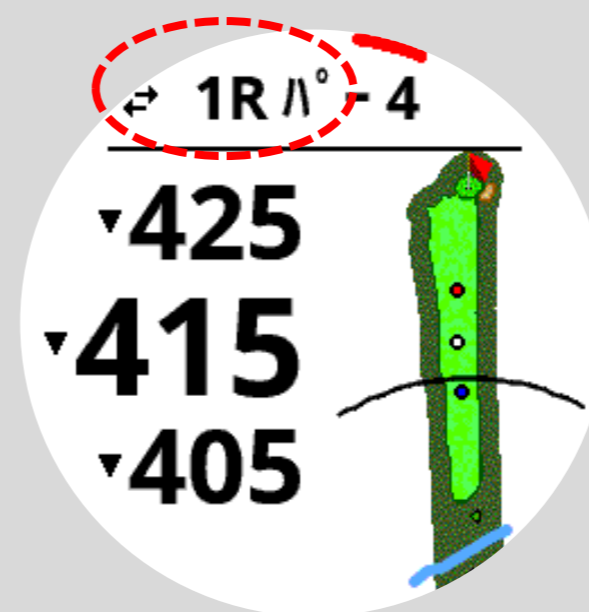


2つのグリーンがあるコース画面



2グリーンコースでは、ホール番号の横にL(左グリーン)またはR(右グリーン)と表示されます。

画面上部のホール番号とパー数部をタップすることで簡単に左右のグリーンを切り替えることができます。



3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

ショット計測

ショットをした際に、打った場所とショットの飛距離を記録していきます。
クラブトラッキングの機能が有効になっているとショットを打った時にクラブを選択する画面が表示されます。
選択することで使用してるクラブの情報も記録することができ、ショットの飛距離も計測されます。



ボールを打つ



使用しているクラブ
を選ぶ



画面上部に0からカウン
トする値が表示されると
計測が開始される



飛んでいったボール
の地点に行くことで、
打った場所からボール
の場所までの距離が
計測される

次のボールを打つことで
1打目のショットが確定さ
れて記録される

! クラブを選択しなかった場
合には使用クラブは
”不明”で登録されます。

3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

ショット計測

ショット計測が開始されなかった時の対処方法

手動でショット計測: 自動で計測されなかった際に手動で計測を開始することができます。



! 計測のカウントは打った場所からカウントしていき、飛んで行ったボールの場所に行くことで打った場所からの飛距離を計測することができます。

【ショットを計測しやすくするポイント】

オートショット機能は、ボールを打った衝撃を検知して計測を開始します。

ショットする際には以下のことを注意してスイングしてください。

- 軸手に時計を装着する(右打ちなら左手、左打ちなら右手)
- 時計画面が手の甲側になるように装着する
- 冬場などインナー等の上から時計を装着した場合に衝撃を吸収してしまい計測しづらくなるため、肌に触れるように装着する
- 時計はショットの検知をスイングのテンポでみているため、極端にテンポがくずれているスイングは認識されず計測されない例) バックスイングが遅く、ダウンスイングが早いといった状態は、スイングとして認識されにくい
 バックスイングが遅めの方だと時計がスイングと認識されず、記録できなかったといった事例がございました
- スイングを開始する前(アドレス時)に1秒止めてからスイングを行う

3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

ショット計測

■スコアリングをオン(スコア記録するモード)で 設定している場合
そのホールのスコア入力完了すると次のホールに切り替わります。

そのホールのグリーンに
近づくとスコア入力画面
が表示される



パットインし、その
ホールが終了したら、
スコアを入力する



スコア入力を完了すると、次の
ホールの画面に切り替わる



もし誤ったスコアを入力した場合、スコアカードから再度修正可能です。
詳細は[こちら](#)をご参照ください。

■スコアリングを オフ(スコア記録しないモード)で 設定している場合
次のホールへ移動したときに自動で切り替わります。

ホールが終わる



次のホールへ移動



次のホール画面が表示



! スコアリングをオンにしている場合、スコアの入力をしないと、
次のホールへは自動的に切り替わりません。

! グリーン上でのパットはCT10を利用しない限りオートショットに対
応していません。パット数を追加した打数をスコアとして記録しま
す。

! ホール変更が上手く切り替わらなかった場合
今いるホールと異なったホールが表示されてしまった場合

GPSの受信環境や、ゴルフ場によりホール間の距離が近いなど
の理由で、ホールがうまく切り替わらない場合がございます。その
場合、手動での変更を行ってください。



※再開した際に1番ホールの表示に
なっていた場合には、メニューから
ホール変更でホール番号を変更して
ください。

3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

各ホールでのスコア入力操作

グリーンに近づいてくると自動的にスコア入力画面が表示されます。



スコア入力は、そのホールが終わってから入力してください。
入力したら **Next** をタップすることで項目が変わっていきます。

ストローク(パットを含めた総打数)



パット(ストローク数の内何パットだったの値を入力)



フェアウェアキープ率(←、↑、→の矢印を選択します)



ペナルティ

ラウンドを一時停止する ~休憩などに入る場合の操作~

前半の9ホールが終わりスコア入力後に 休憩に入る場合には「ラウンド一時停止」を選択して休憩へ入ります。

- ①9ホールのスコアを入力すると画面が表示される
- ②ラウンド一時停止をタップする
- ③「ラウンドを後で再開しますか？」と表示されたら、「✓」をタップ
- ④ラウンド一時停止中の画面に切り替わる
- ⑤時計画面に切り替わる



スコア入力画面を消す場合には、右下のBackボタンを押すことで表示を元の画面に戻すことができます。

- ! フェアウェアキープ率 選択
 - ↑:ティーショットがフェアウェアにのっていた場合
 - ←:フェアウェアにのらず左側にってしまった場合
 - :フェアウェアにのらず右側にってしまった場合

- ! ペナルティ
 - OBなどそのホールで行ったペナルティの回数を入力します。

- ! 休憩せずにラウンドを続ける場合には再開を選択してください。

3 ラウンド中の操作

2. ラウンド中の一連の機能

ラウンドを再開する

お昼休憩が終わりラウンドを再開する場合には、デバイスの右側上ボタンを押してゴルフを再開する。

- ① ウォッチフェイスページを表示した状態で、デバイスの右側上ボタン(アクションキー)を押す
- ② 「ゴルフ」をタップする
- ③ 上空の開けた屋外で静止して、GPSを受信する
- ④ 「ラウンド再開しますか？」と表示されたら「✓」をタップする
- ⑤ 再開され、後半のラウンドを開始する



ラウンドを終了する

すべてのホールが終わってメニューからラウンド終了を選んでゴルフモードを終了します。

- ① 最終ホールのスコアを入力し、「完了」をタップする
- ② 表示されるラウンド概要画面で「保存」をタップする
- ③ ラウンドのデータがスコアカードとして保存される
- ④ 時計の画面に戻る



！ スキップを押さずにGPSの受信を行って下さい。

！ 再開した際に10ホールが選択されていない場合には、ホール変更によりラウンドするホールを設定して下さい。

！ ラウンド中スコアの編集が必要な場合には、右側面上ボタンより「スコア編集」をタップして編集を行うことができます。

スコア編集後そのラウンドを保存する場合、ゴルフアクティビティ画面で右側面上ボタンを押し、「ラウンド終了」ボタンをタップします。



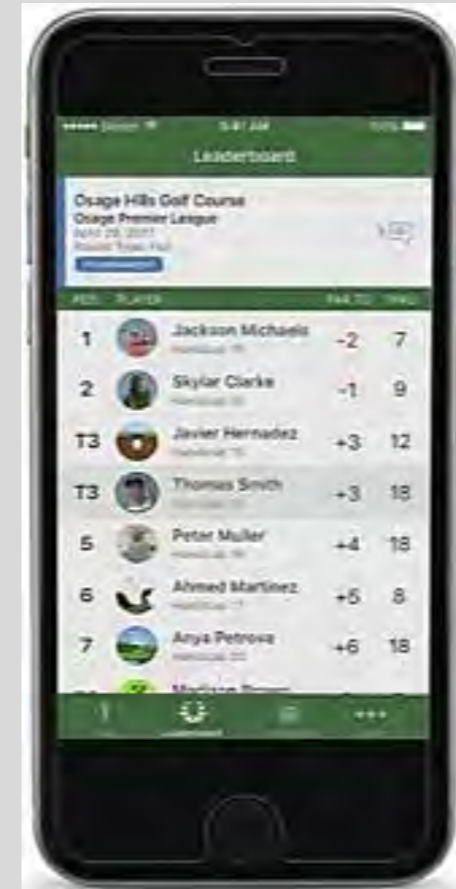
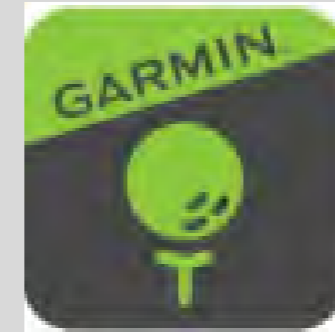
4 ラウンド終了後の操作

- 1 データをアップロードする
- 2 記録されているスコアデータの確認
- 3 ショット履歴データ画面
- 4 スコアの修正
- 5 ショットデータの追加・修正
- 6 ショットの順番の編集をする
- 7 不要なショットを削除する
- 8 パフォーマンス統計の管理

4 ラウンド終了後の操作

1. データをアップロードする

ペアリングされたスマートフォンのGarmin GOLFのアプリを起動します。
その後、ラウンドしたスコアカードがアプリで同期されてアップされます。

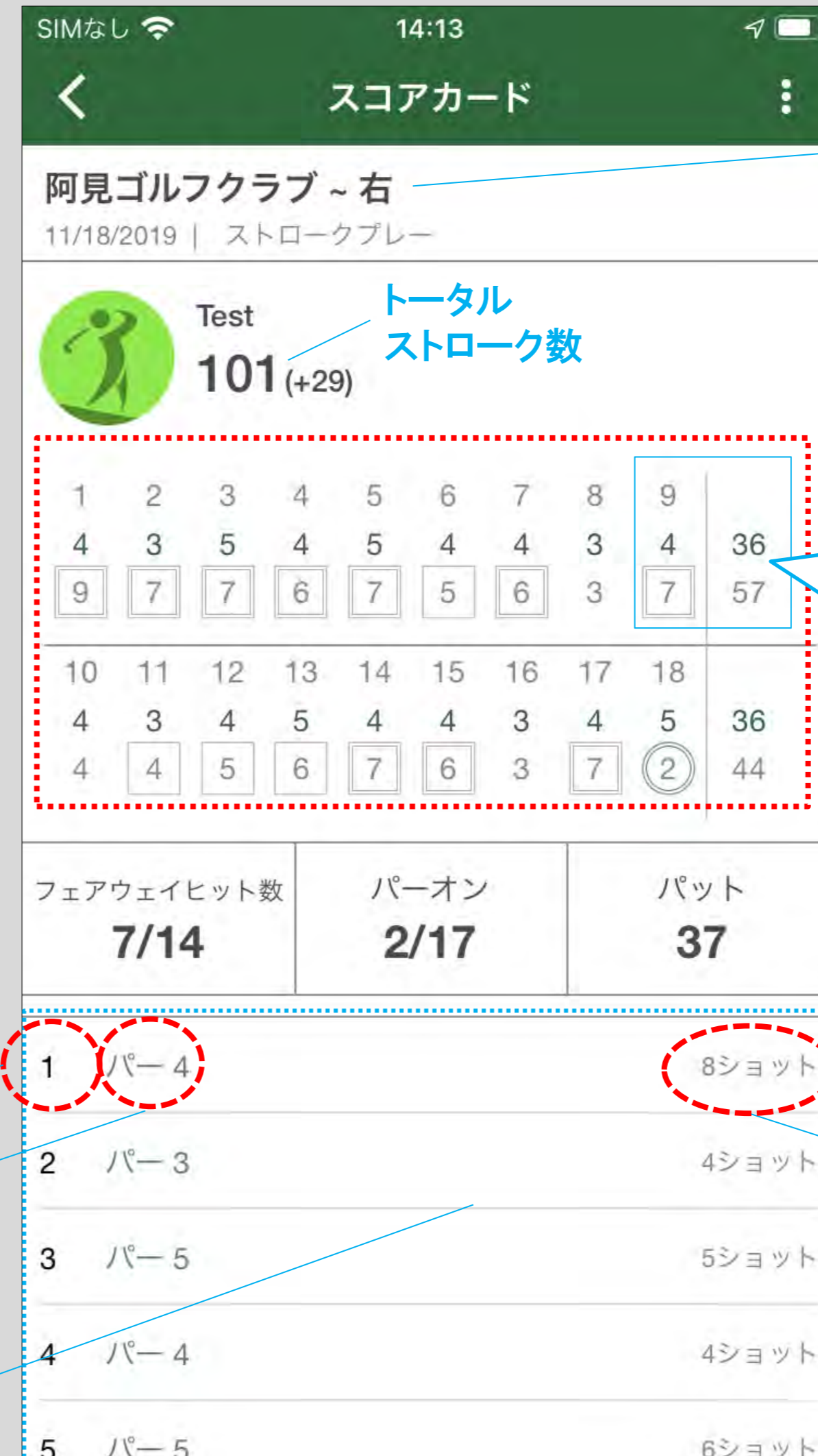
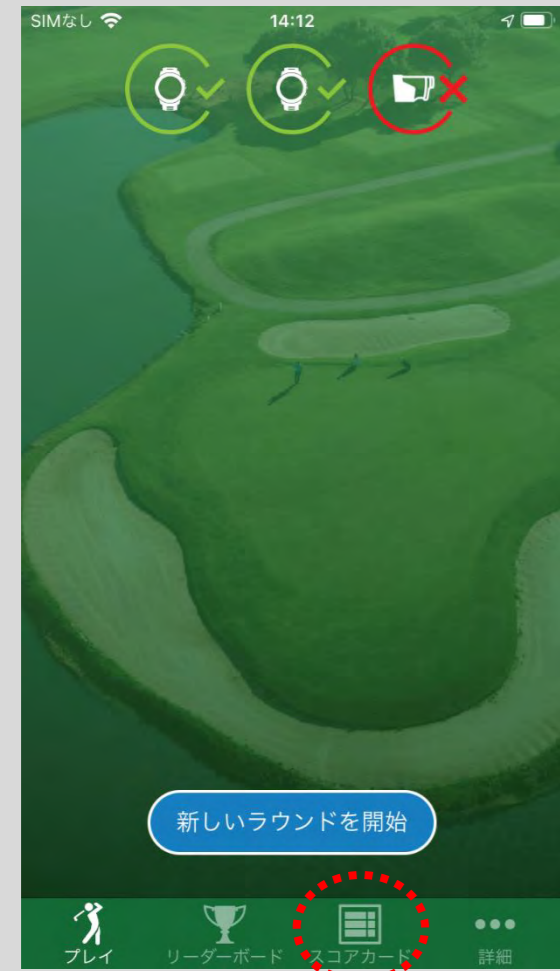


■ガーミンゴルフアプリ 主な機能

- プレイ
- リーダーボード
- スコアカード
- パフォーマンス
- パフォーマンス統計の管理
- コースの統計の管理
- クラブデータの管理

4 ラウンド終了後の操作

2. 記録されているスコアデータの確認



ラウンドしたコース名

■スコアカード
ラウンド中に記録したスコアデータが表示されます。

ホール番号
9
PAR数
4
7
ストローク数

ハーフのトータル
PAR数
36
57
ハーフのトータル
ストローク数

■ラウンド中のショットの履歴

ショットの回数

ラウンド中に記録されたショットの回数になります。
※ストローク数とは連動していないので異なる場合には修正が必要です。

①
【iPhone】
「スコアカード」の項目をタップする
【Android】
「≡」をタップし、「スコアカード」を
タップする

②
該当のスコアカードを
タップする

ホール番号

PAR数

タップするとタップしたホールのショット履歴の画面に切り替わります。
※次ページをご覧ください

4 ラウンド終了後の操作

3. ショット履歴データ画面



ショットの履歴
ショット履歴 オン(有効)にすると、過去に同じコースをラウンドしていた場合、過去のショットした箇所が表示されるようになります。表示されることで 自分のコース攻め方の傾向など分析することができます。

ショットの飛距離
18 yd | SW |

**ホール番号
パー数**
ホール1
パー 4

ライタイプ

使用したクラブタイプ
4パット

次のホールへ切り替える

ショットリスト
ティーショットからパターまでのショットをリスト状で確認できます。
またショットの順番の編集、削除が行えます。

ショットを追加する
新たにショットを追加することができます。ラウンド中にオートショットが機能せず、ショットの記録ができなかった場合、ショットを追加して修正することができます。

前のホールへ切り替える

ゴルフクラブの登録はGarmin connect (PC)のギアか Garmin GOLFアプリのクラブパフォーマンスから行えます。

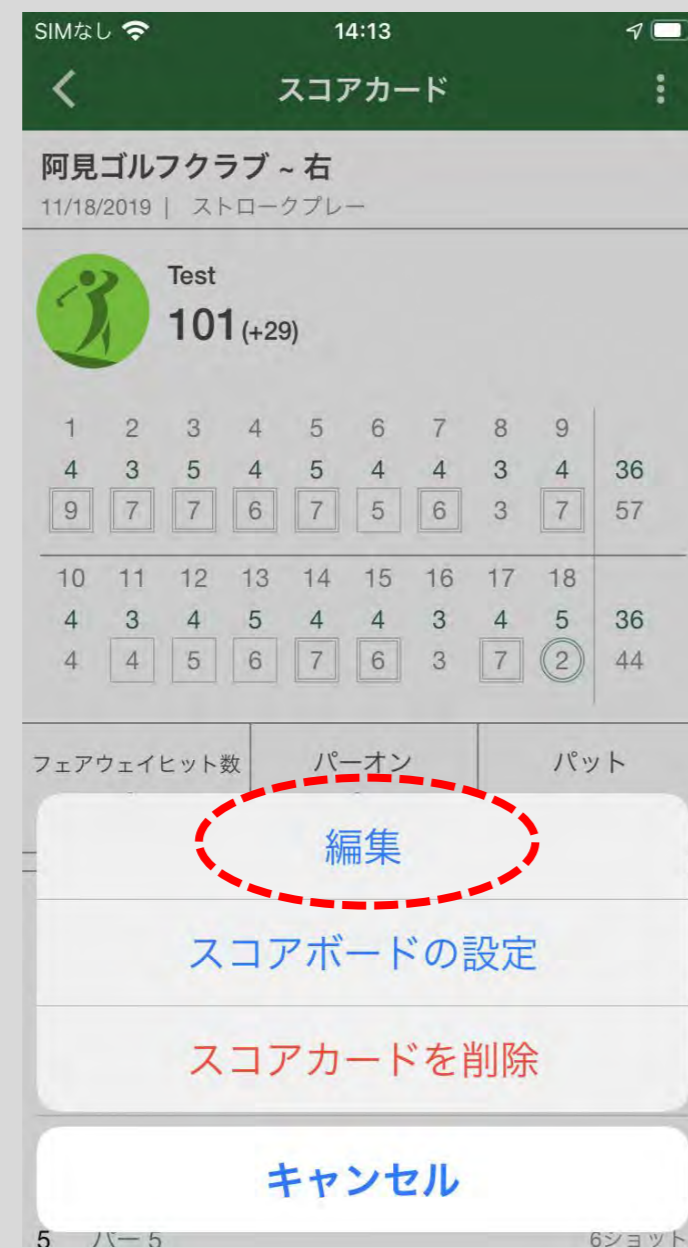
! ショットの飛距離
ラウンド中に計測されたショットの距離が表示されます。

! 使用したクラブ
クラブトラッキングで記録したクラブタイプの名が表示されます。
ニックネームでクラブ名変更していても反映されません。
※記録するには設定が必要です。

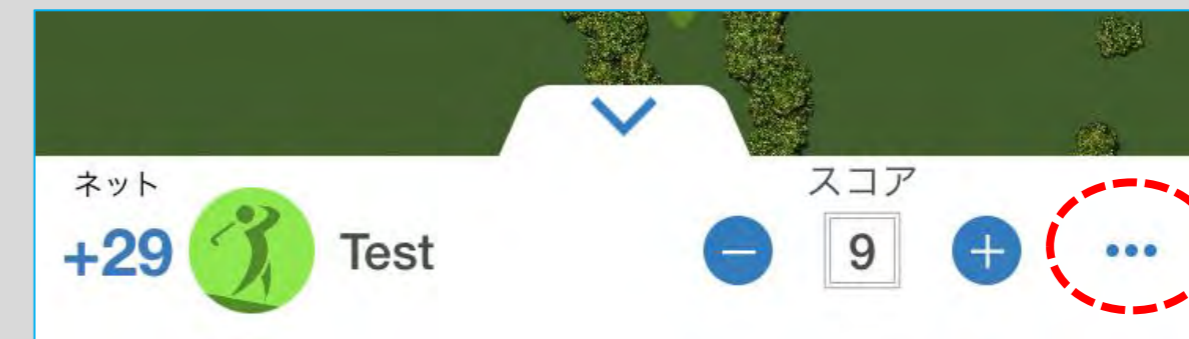
! ライタイプ
ティーグラウンド/フェアウェイ/ラフ/バンカー/ブッシュ/グリーンの中からタイプを選びます。
※初期設定はホールマップに合わせて設定されています。

4 ラウンド終了後の操作

4. スコアの修正



■パット数やフェアウェイヒット率を修正する場合



画面右下の **⋮** をタップする



フェアウェイ

パット

フェアウェイヒット率を記録します。
ティーショット時にボールがティーグラウンドに乗っているか右側、左側に行ったかで記録していきます。
フェアウェイに乗った場合には↑を選択してください。

パット数を記録します。
ストローク数のうち何パットなのか入力してください。
「+」、「-」で修正します。

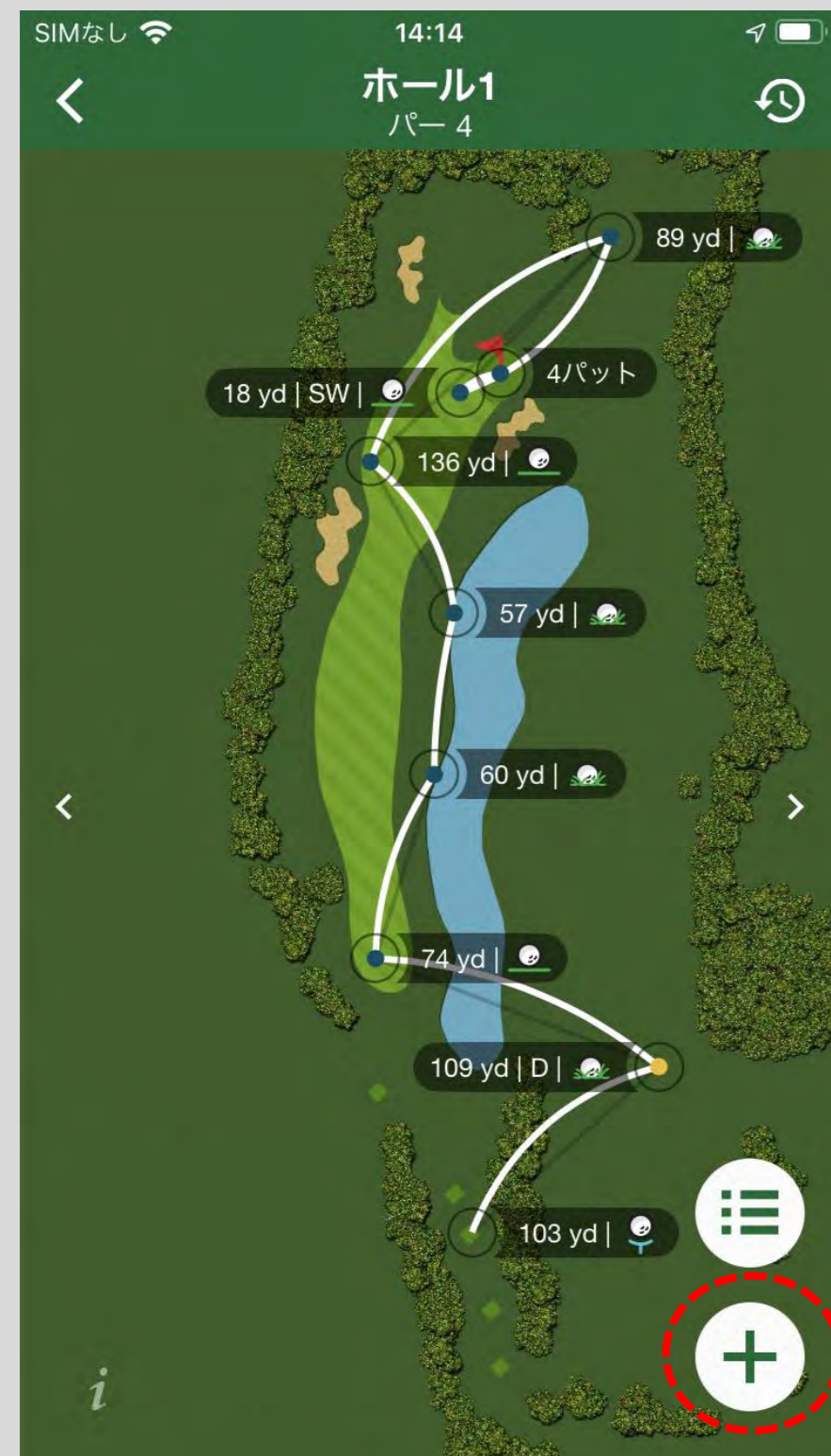
4 ラウンド終了後の操作

5. ショットデータの追加・修正

ショットを追加する

新たにショットを追加することができます。

ラウンド中にオートショットが機能せず、ショットの記録ができなかった場合にはショットを追加して修正することができます。



①”+”をタップする



②ショットを追加したい場所をタップする



③追加したショットのステータスを編集する

【ショットのステータス】

■ライタイプ

ボールの地点の状況を設定します

※フェアウェイにのっているボールだったら
フェアウェイを選択します

■クラブ

使用したクラブを設定します。

■最終結果

現在のボールの状態を設定します。

※通常は”プレー中”を選択します

ショット位置の編集

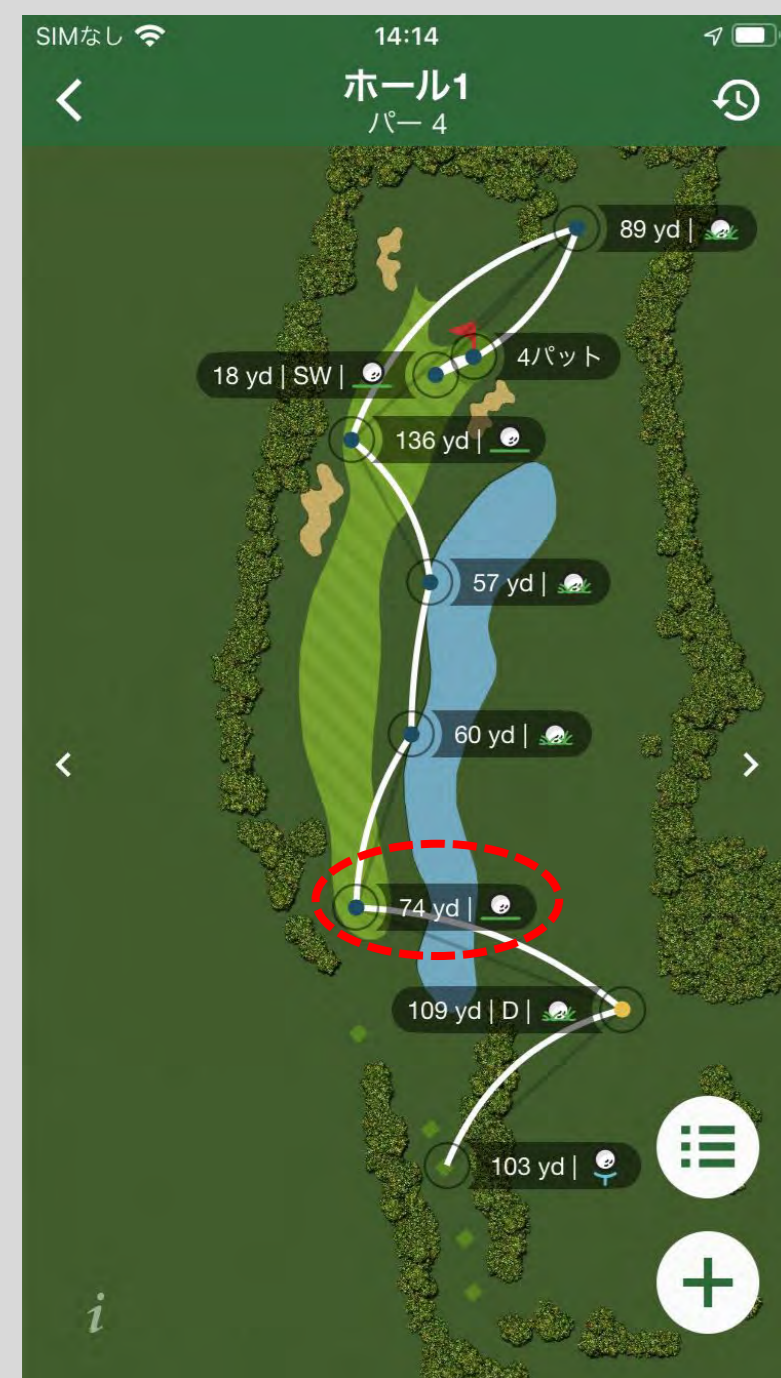
誤った位置で追加してしまった場合には位置の修正が行えます。

4 ラウンド終了後の操作

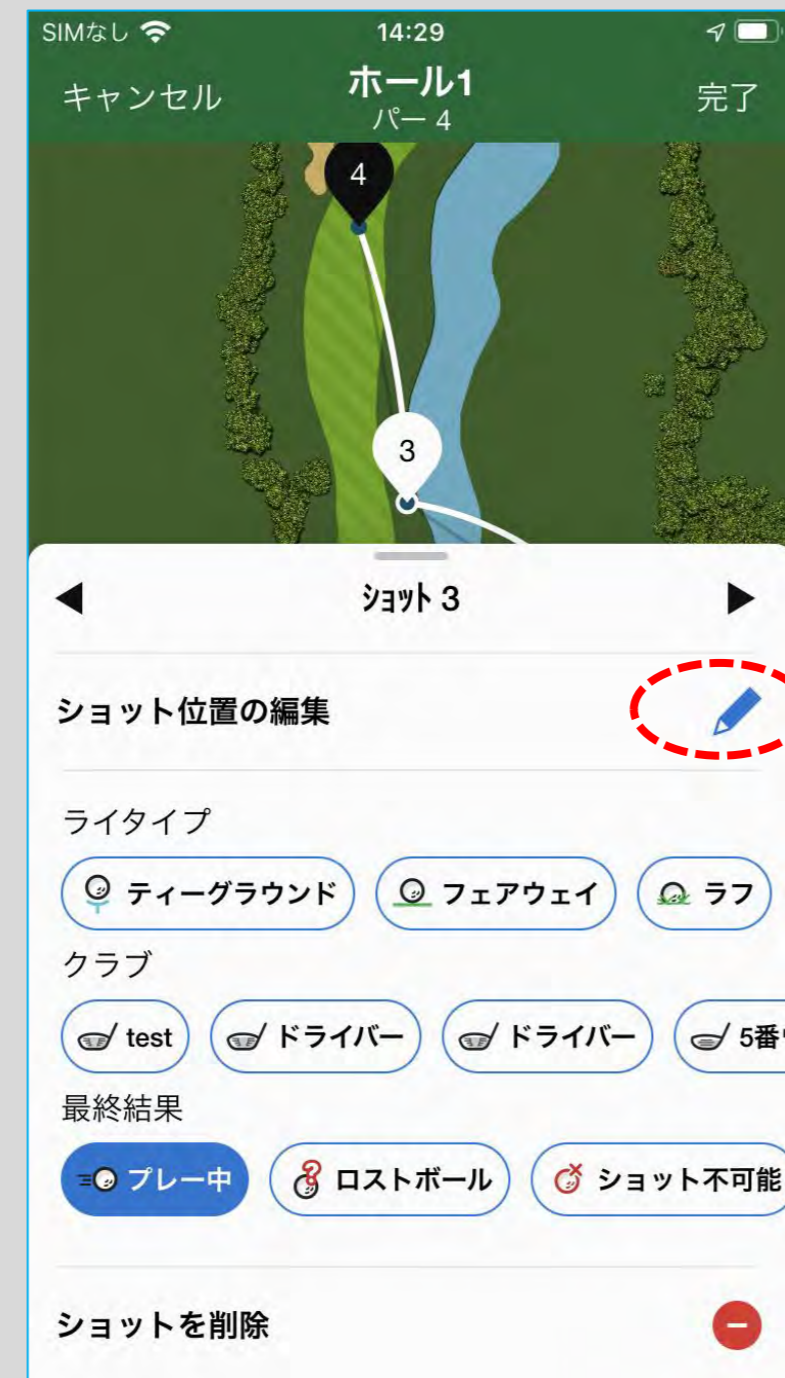
5. ショットデータの追加・修正

ショット位置の編集

誤った位置で追加してしまった場合には位置の修正が行えます。



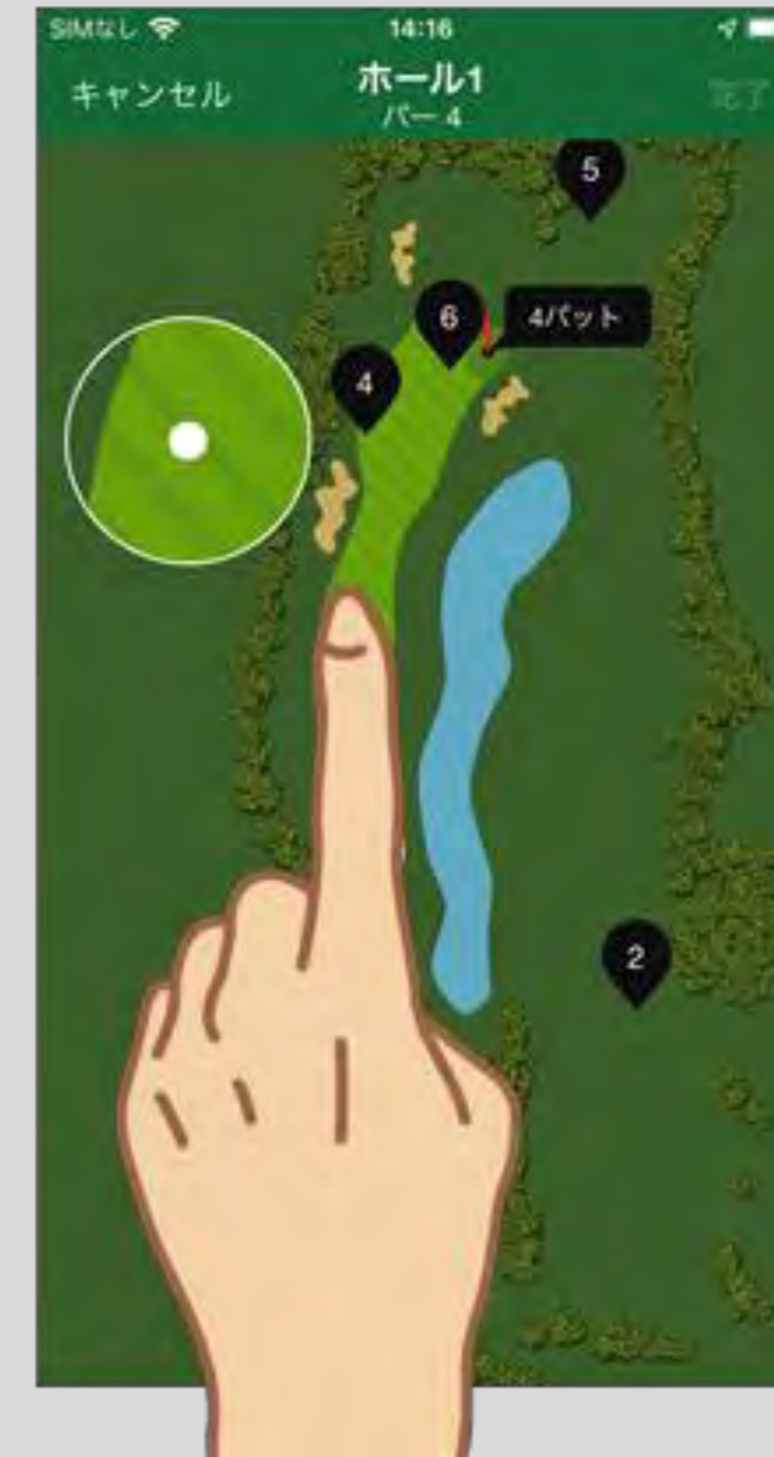
①編集をしたいショットをタップする



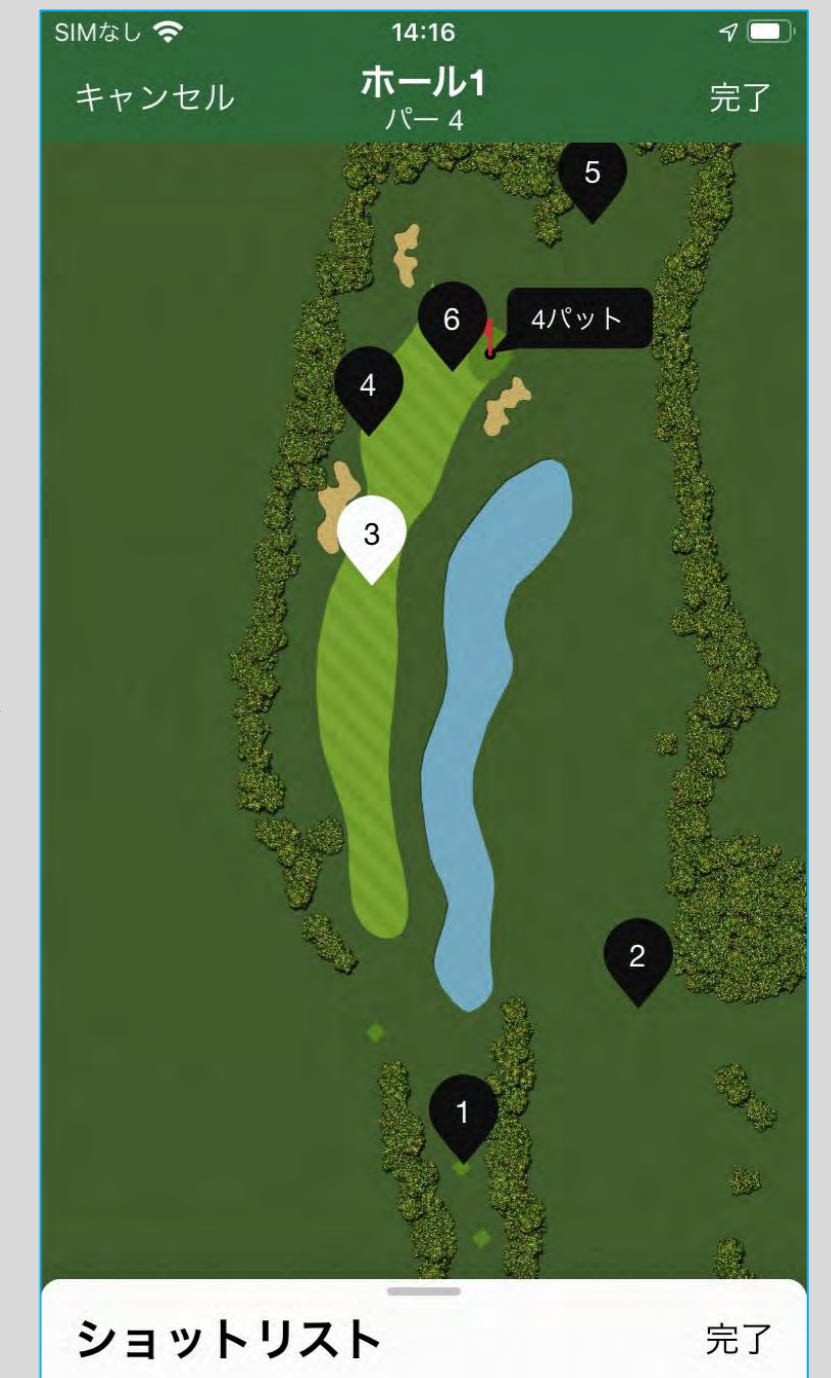
②ショット位置の編集の鉛筆アイコンをタップする



③「了解」をタップする



④指先で画面を押しながら位置を移動させる



⑤指を離なし位置を決定すると、「完了」を押して確定させる

4 ラウンド終了後の操作

6. ショットの順番の編集をする

ショットリスト

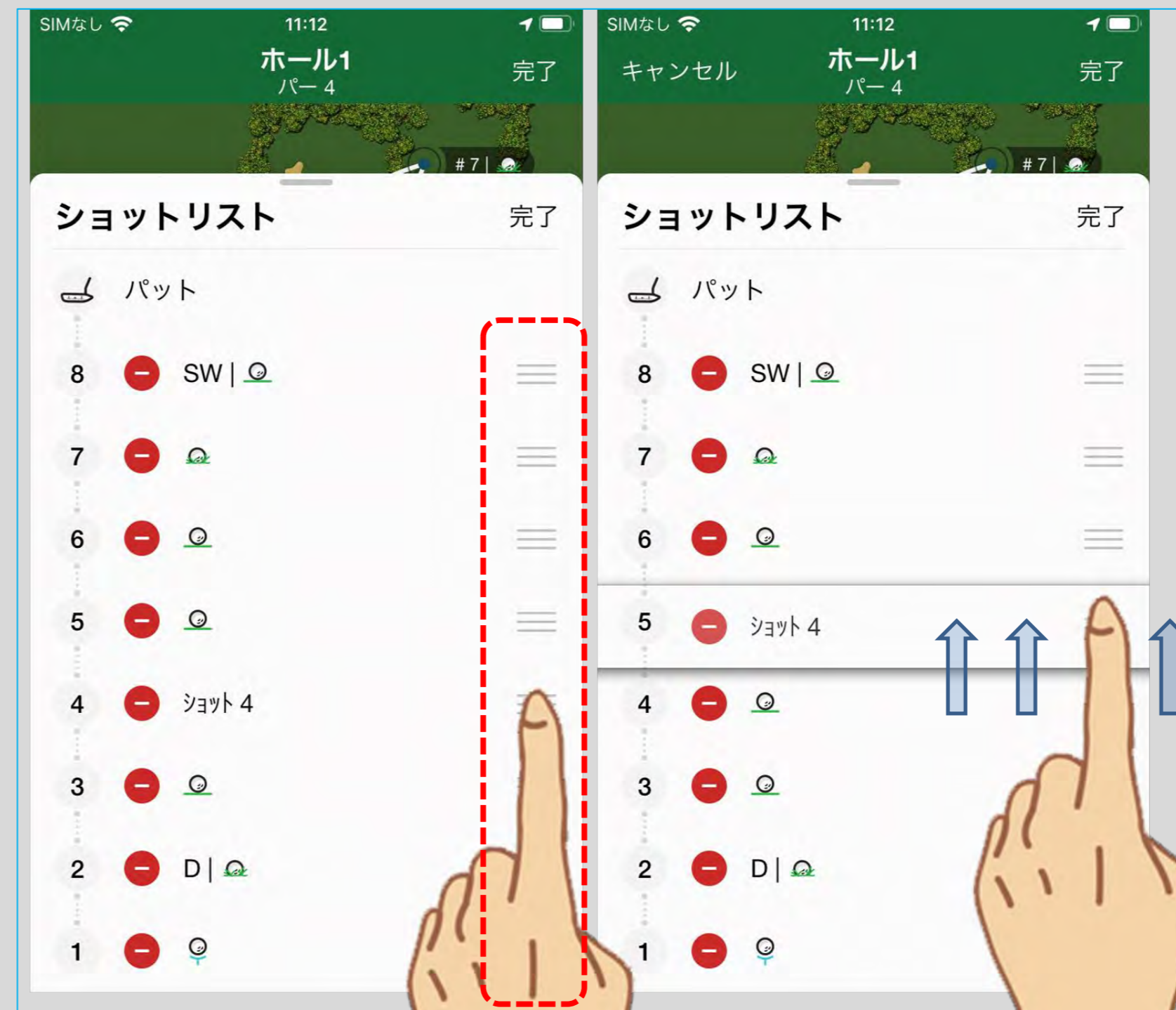
ティーショットからパターまでのショットをリスト状で確認できます。またショットの順番の編集も行えます。




①ショットリストをタップします。



②ショットリストが現れたら”編集”をタップします。



③変更したいショットの  を指で押しながら並べ替えたい位置まで動かします。編集が終わりましたら”完了”を押します。



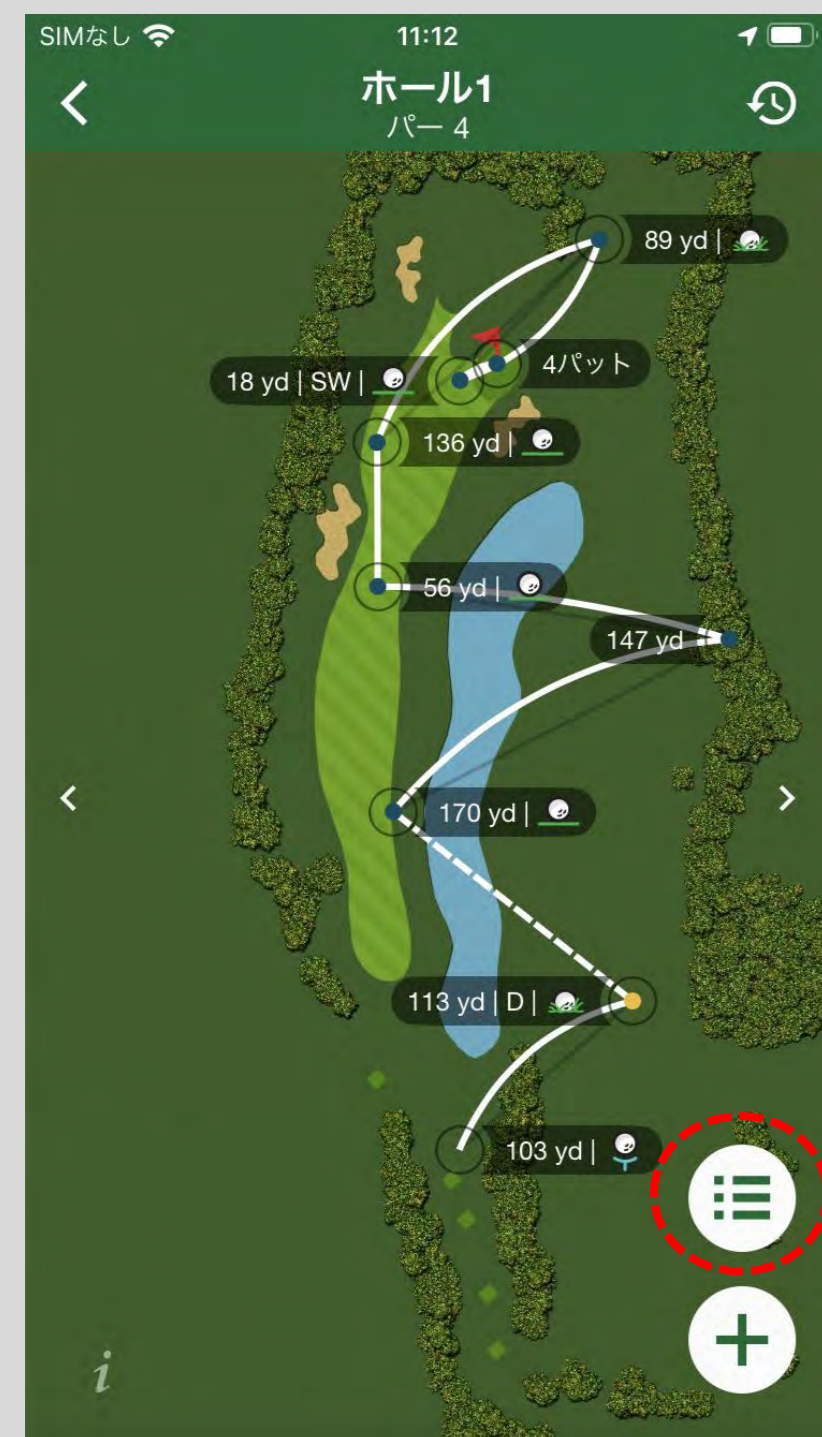
④編集完了するとショット順番も入れかわって表示されます。

4 ラウンド終了後の操作

7. 不要なショットを削除する

ショットリスト

ティーショットからパターまでのショットをリスト状で確認できます。
またショットの順番の編集、削除が行えます。



①ショットリスト をタップする



②ショットリストが現れたら
「編集」をタップする



③削除したいショットの **-** マークをタップする。タップすると削除できるので、編集が終了したら「完了」をタップする。

編集後



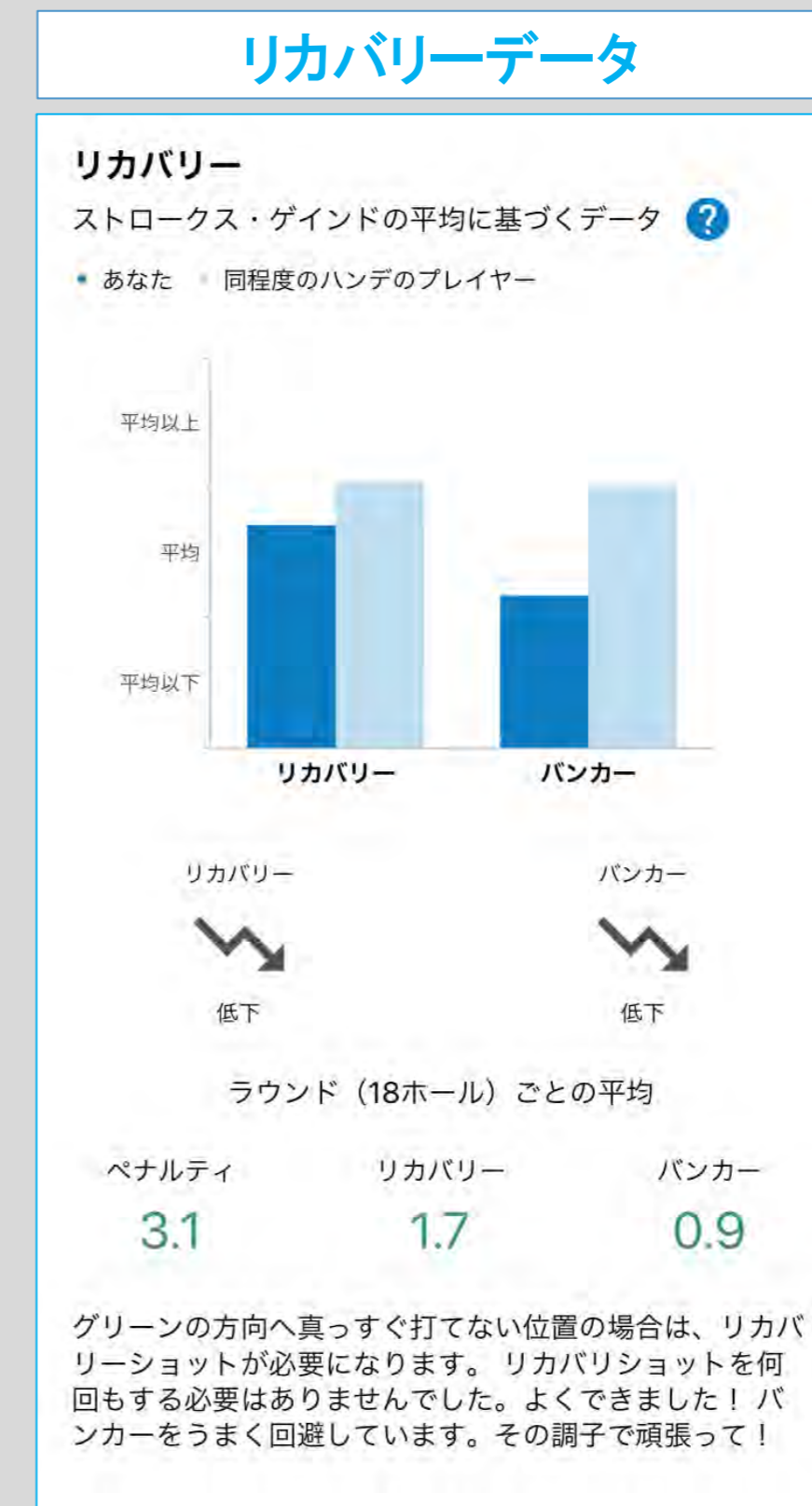
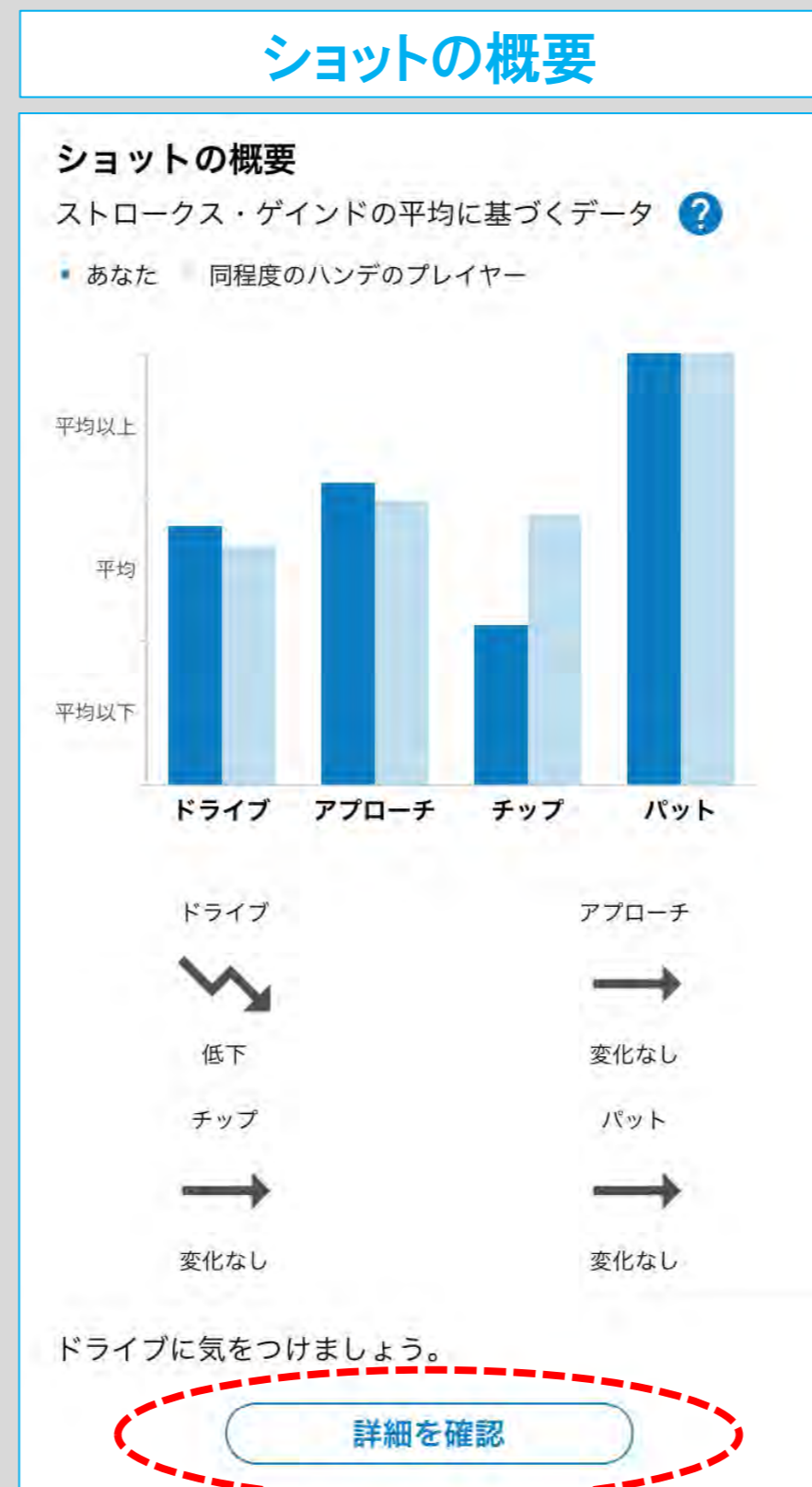
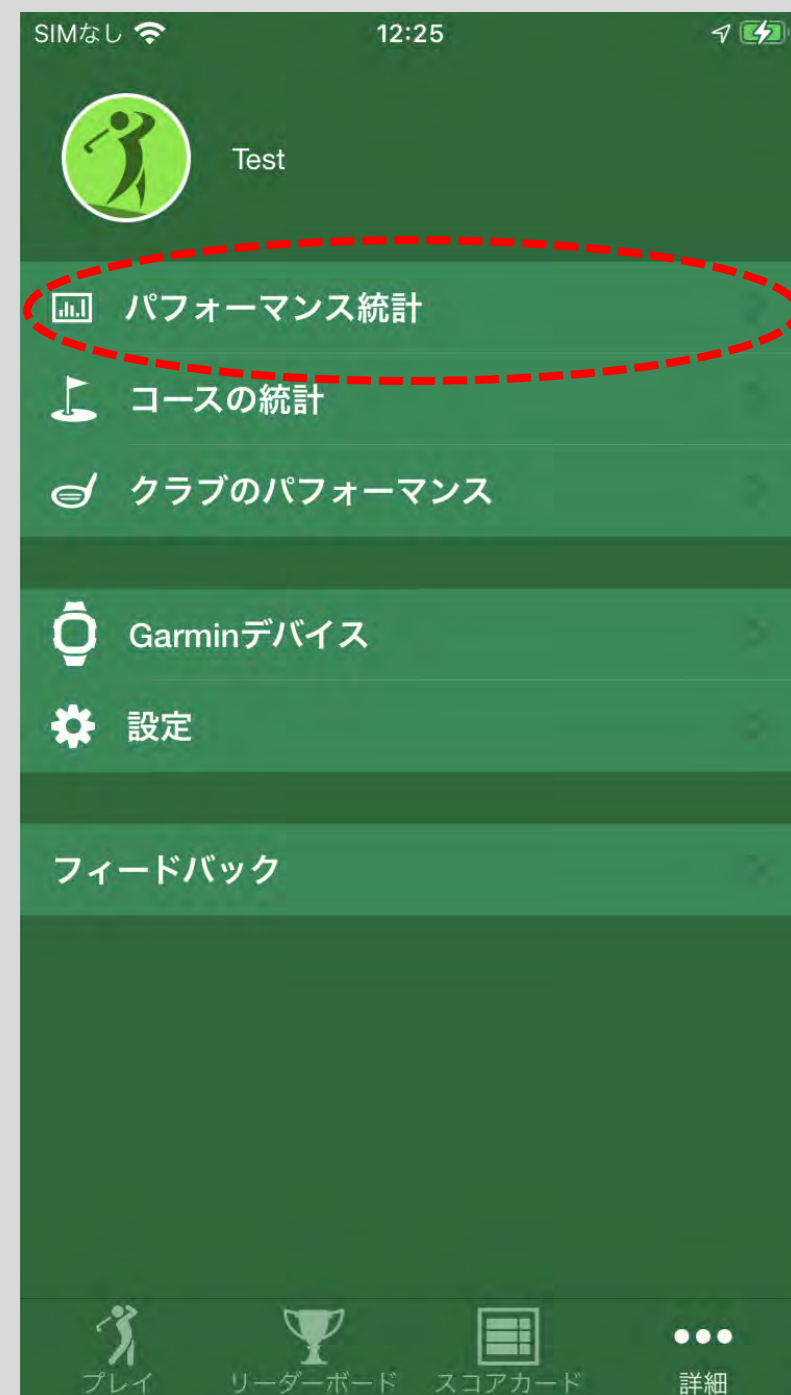
③編集が完了すると不要なショット
が削除された状態で表示される

4 ラウンド終了後の操作

8. パフォーマンス統計の管理

パフォーマンス統計

過去に記録された10ラウンド分のショットデータを確認することができます。



ランキング

すべて ハンディキャップ コネクション

Garmin Golfの全ユーザーの中でのランキングを確認します。

	順位
ドライブ	71%
アプローチ	68%
チップ	18%
パット	61%
ドライブ距離	26%

ユーザー全体の00%以上に勝っているという意味ですので、数値が高いほど良いです

すべて	Garmin GOLFの全ユーザー
ハンディキャップ	同等のハンディキャップのユーザー
コネクション	コネクション内でのランキング

ショットの詳細を確認できます。
※次のページへ

ドライブ	1打あたりの平均ストロークス・ゲインのランキング
アプローチ	1打あたりの平均ストロークス・ゲインのランキング
チップ	1打あたりの平均ストロークス・ゲインのランキング
パット	1打あたりの平均ストロークス・ゲインのランキング
ドライブ距離	ティーショット時の最大距離のランキング

4 ラウンド終了後の操作

8. パフォーマンス統計の管理

ショットの概要(1)

過去に記録された10ラウンド分のショットデータを確認することができます。

ティーショットの分析(Par4,Par5)

ティーショット時のショットのばらつきなどを統計します。
クラブ別で分析することができます。
センターにボールが寄っているほどフェアウェイの中央に乗せることができていることになります。

確認できる項目

■フェアウェイヒット率

ティーショット時のボールの落下地点を表示します。

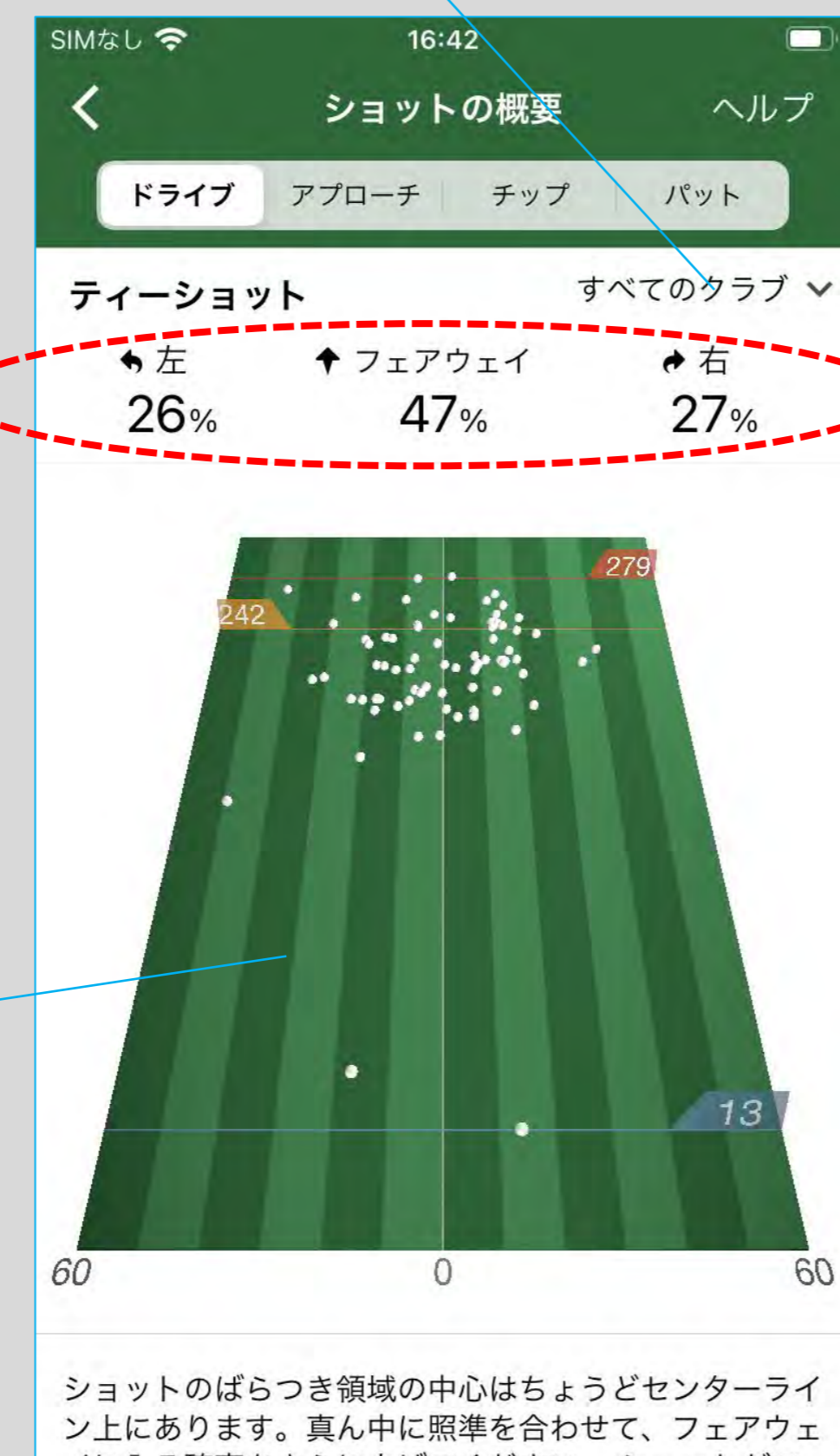
- ・ **フェアウェイ**
フェアウェイにボールが乗ったショットの割合
- ・ **左**
フェアウェイより左にいったしまったショットの割合
- ・ **右**
フェアウェイより右にいったしまったショットの割合

■ショットの飛距離

ティーショット時のボールの飛距離ラインとボールの位置

- ・ **最長飛距離ライン**
- ・ **平均飛距離ライン**
- ・ **最短飛距離ライン**

■クラブ別で表示することができます。



セカンドショット(アプローチ)の分析

50ヤード以上の様々な距離からグリーンに向けて放ったショットの正確性を統計します。
得意なクラブや不得意なクラブを知ることによって正確なプレーに必要なマネジメントをサポートします。
※Par3 のティーショットも含まれます。

■グリーンオンしなかったショット

グリーン手前、奥など落ちた場所の比率

■グリーンオン

ピン位置からの距離に応じた場所の比率

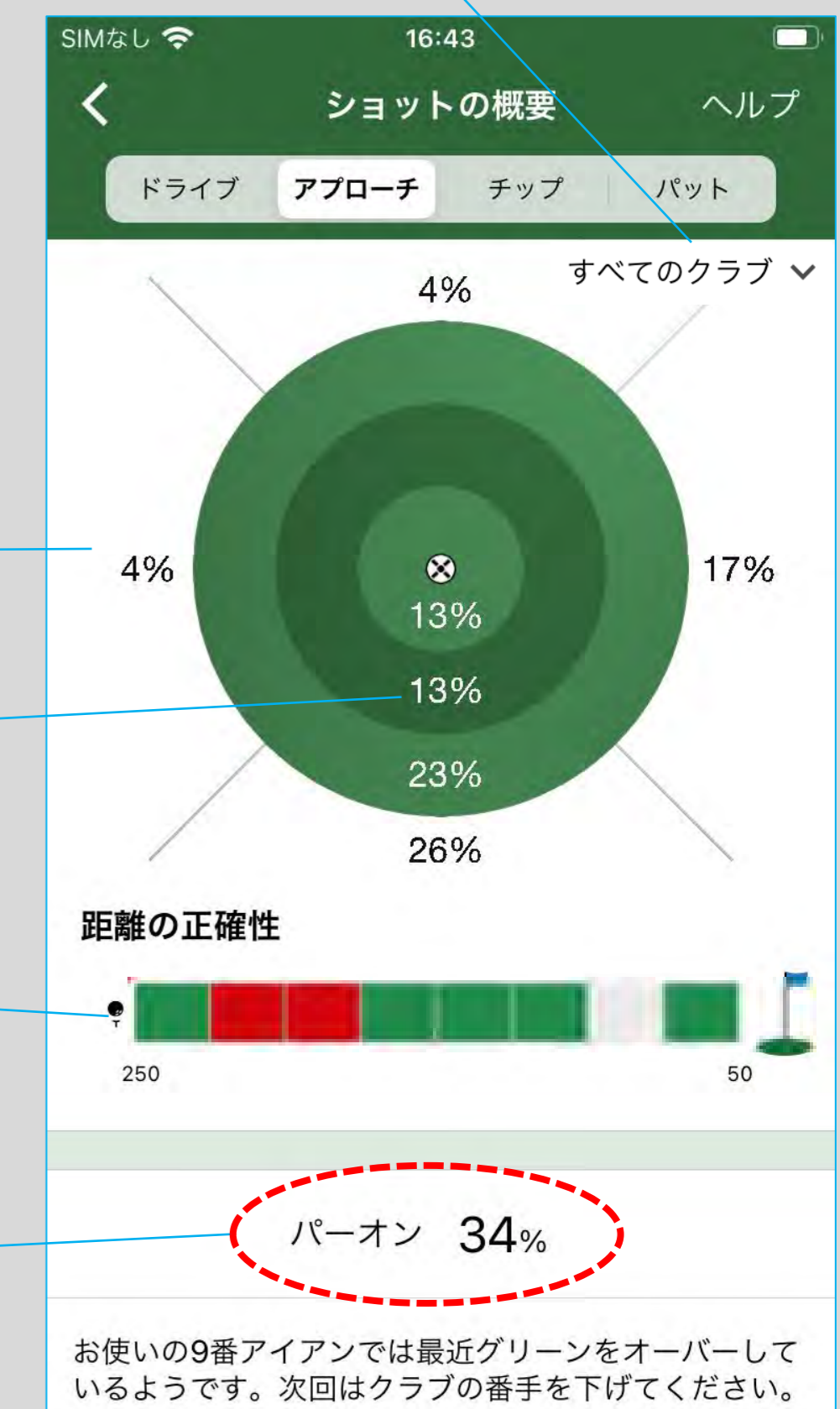
■距離の正確性

距離に応じたグリーンオン成功率
成功率が高い距離は赤で表示されます。

■パーオン率

1ラウンド18ホールの中で、何%(パーセント)の確率でパーオンしたかを表す数字

■クラブ別で表示することができます。



4 ラウンド終了後の操作

8. パフォーマンス統計の管理

ショットの概要(2)

短い距離のショット(チップ)分析

50ヤード以内のショットや、バンカーショットの正確性を統計します。ショートゲームの成績を知り、スコアメイクに役立てることができます。

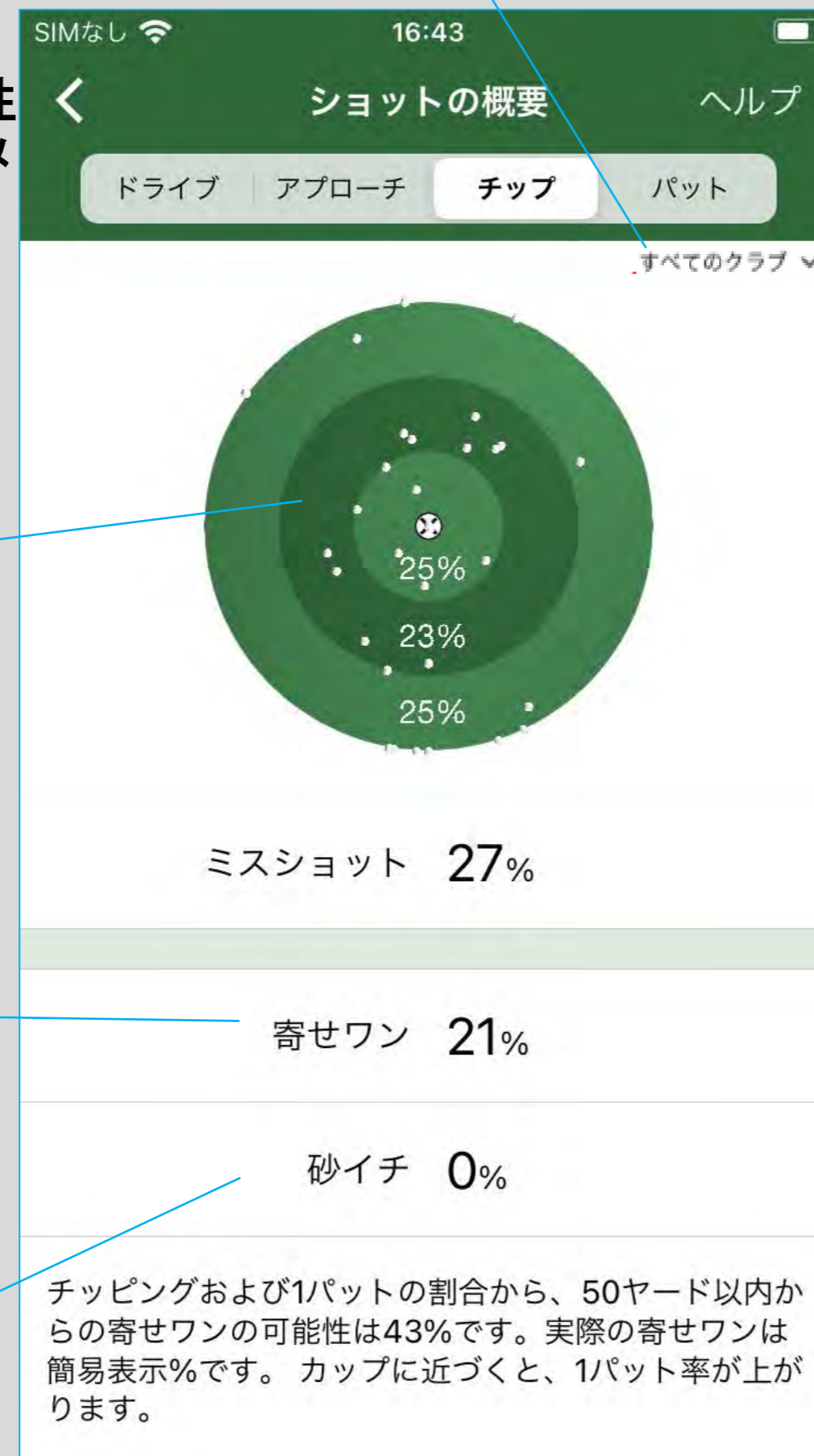
※Approach CT10をパターに装着。
ウォッチでピン位置の調整が必要になります。

■ボールの落ちた地点と残り距離範囲の比率

寄せワン: グリーンでピン近くにアプローチしたボールを一発でカップインした状態

砂イチ: グリーン周りにあるバンカーにボールを打ち込んでしまっ、そのボールをグリーンに乗せて1回で入れる状態

■クラブ別で表示することができます



パッティング(パット)の分析

Approach CT10を装着すれば、モーションの小さなパッティングも記録できるようになります。また、距離別のパッティング成功率も表示できます。

※Approach CT10をパターに装着。
ウォッチでピン位置の調整が必要になります。

■パット数、距離に応じたショットの成功率

ショート: 約3m以内
ミディアム: 約6m以内
ロング: 約6m以上の距離

■ホールごとの平均パット数



5 困ったときには～ よくあるお問い合わせの対処方法

- a. ひとつ前の画面に戻した場合、どうすればよいでしょうか？
メインのコースビューの画面に戻るにはどうすればよい
でしょうか？
- b. 実際ゴルフ場に行く前に、本体の操作を練習することは
できますか？
- c. オートショットが記録されません
- d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間
違った場合、どのように修正すればよいのか？
- e. 高低差が打ち上げ・打ち下ろし逆に表示される場合があり
ます
- f. ピンまでの距離の誤差が大きい
- g. ホールが自動的に切り替わりません
- h. スマートフォン内のGarmin Connect Mobileにダウンロードした
ゴルフコースが削除することができません
- i. デバイスがフリーズし、ボタン操作やタッチ操作を行っても動作
しません。どうすればよいでしょうか？
- j. Bluetoothでのペアリングがうまくいきません。
デバイスで記録したラウンドデータがGarmin Golf側にうまく同
期できません

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- a. ひとつ前の画面に戻した場合、どうすればよいでしょうか？
メインのコースビューの画面に戻るにはどうすればよいでしょうか？

前に表示されていた画面に戻るには、本体右下ボタン(Backキー)を押します。

Approach S62では、本体右下ボタン(Backキー)を押すことにより、前の画面に戻ることができます。
1度右下ボタンを押す毎に、前の画面に戻ります。

例えば、以下のような場合も、本体右下ボタンを押すことで前の画面に戻ることができます。

- コースビュー画面にてコース内をタップし、ハザード情報やレイアッパ距離画面を表示させた後、元の画面に戻る場合

コースビュー画面

ハザード情報

ハザードの詳細情報



- グリーン付近で自動的にスコアカードが表示された後、コースビュー画面に戻る場合

スコアカード入力画面

コースビュー画面



5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

b. 実際ゴルフ場に行く前に、本体の操作を練習することはできますか？

コース検索をスキップし任意のコースを選択することで、端末の操作を確認することができます。

- ① 本体右上ボタンを押す
- ② "ゴルフ"をタップする
- ③ 「現在地確認中」と表示されると、「スキップ」を押す
- ④ 現在地と関係にかかわらず表示されるゴルフコースを適当に選択する

- ⑤ 「スコアを記録しますか？」のメッセージに✓を選択する
- ⑥ 「ティー選択」でMensまたはWomensを選択する
- ⑦ ホール情報が表示されるため、操作を試してみる



- ! 事前の操作を試された最後に、右上ボタンを押して、「ラウンド終了」を選択し、「削除」を選択してください。「保存」を押すと、ラウンドの記録として残ることになります。
- 上記は、本体内の操作の練習方法であり、実際のラウンド中の操作(オートショットなどの機能)は確認できません。

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

b. 実際ゴルフ場に行く前に、本体の操作を練習することはできますか？

それでは、実際以下の機能を試してみましょう！！

- ハザード情報の見方…………… [こちら](#)を参照
- ヤード表示の確認…………… [こちら](#)を参照
- スコア入力方法…………… [こちら](#)を参照
- プレーライク(高低差)距離…………… [こちら](#)を参照



5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

c. オートショットが記録されません。

オートショットが記録されない場合、設定やショットした状況などいくつかの理由が考えられます。以下の点をご確認ください。

■ デバイスの設定確認

以下の設定がすべて有効になっているか確認してください。

- スコアリングの設定をオンにする…………… [こちら](#)を参照ください
- ラウンド概要記録の設定をオンにする……… [こちら](#)を参照ください
- クラブトラッキングの設定をオンにする……… [こちら](#)を参照ください

■ ショットを計測しやすくする使い方の確認

オートショットはボール打った衝撃を感知して、ショットを計測する機能になります。

ショットする際には以下のことを注意してスイングしてください。

- 軸手に時計を装着する(右打ちなら左手 左打ちなら右手に装着する)
- 時計画面が手の甲側になるように装着する
- 冬場などインナー等の上から時計を装着した場合に衝撃を吸収してしまい計測しづらくなりますので、肌に触れるように装着する
- 時計はスイング時のテンポを感知しているので極端にテンポがくずれているスイングだと認識されず計測されません
例)バックスイングが遅くダウンスイングが早いと時計がスイングと認識してくれず記録できなかった事例がございます。
- スイングを開始する前(アドレス時)に1秒止めてからスイングを行うようにする

次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

c. オートショットが記録されません。

■ ラウンド時の操作や状況の確認

以下に該当する場合、オートショットが記録されない可能性があります。

- ラウンドを開始する時にコース検索をスキップしている
ゴルフ場検索をスキップしても、前回ラウンドした際の検索結果が表示されます。
ただしそうすると、オートショットは記録されませんので、必ずラウンド開始前にゴルフ場の検索を行い、コースを選択してください。



- 前回ショットした場所から10ヤード以上離れている
前回の記録場所から10ヤード以上距離が離れた場所でショットをしないと記録がされません。
例えば、バンカー、OBでの打ち直しなど際、最後のショットで上書きされてしまいショット記録で1打として記録されます。
- 前のホール終了後、スコアを記録し忘れる
ホール終了後、スコアを記録し忘れると、次のホールでオートショットが記録されません。必ずスコアを記録してください。

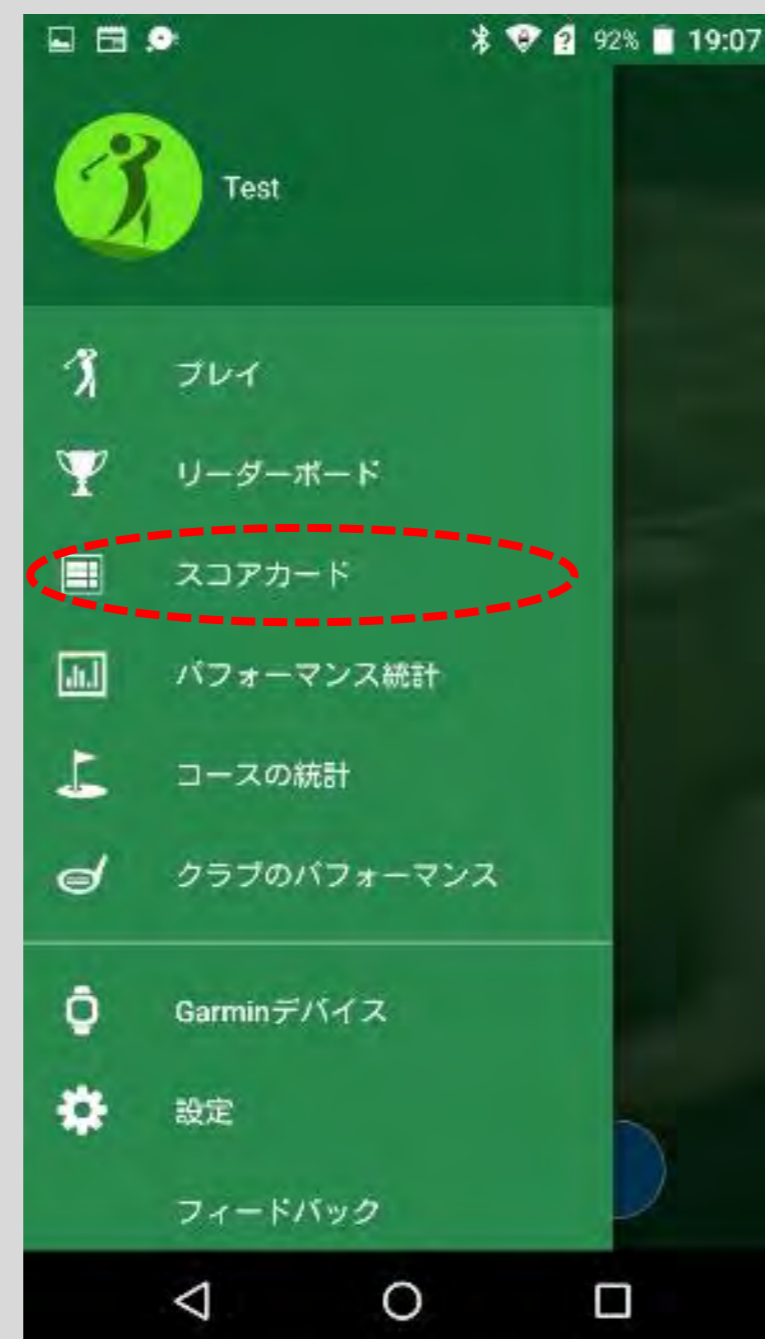
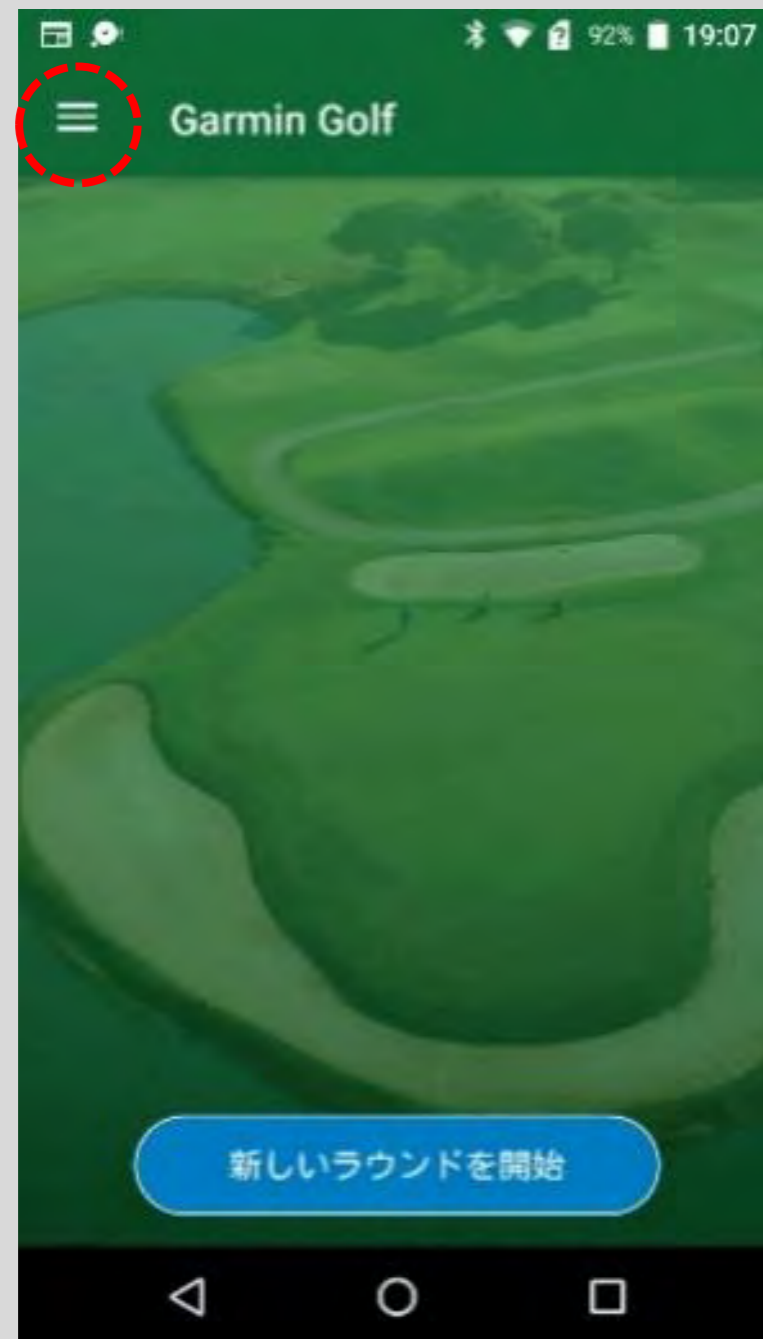
! スコアカードにて打数の修正を行うことができます。スコアの修正方法は[こちら](#)を参照ください。

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- d. オートショットで使ったクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ スマートフォンでGarmin Golfアプリを使って編集する方法



① Approach S62本体とGarmin Golfで同期を行う
その後Garmin Golfの左上のメニューアイコンをタップする

② 表示されるメニューより「スコアカード」を選択する

③ 過去のスコア履歴から、編集したいラウンドのスコアを選択する

④ 表示されるスコアカードを下にスクロールする

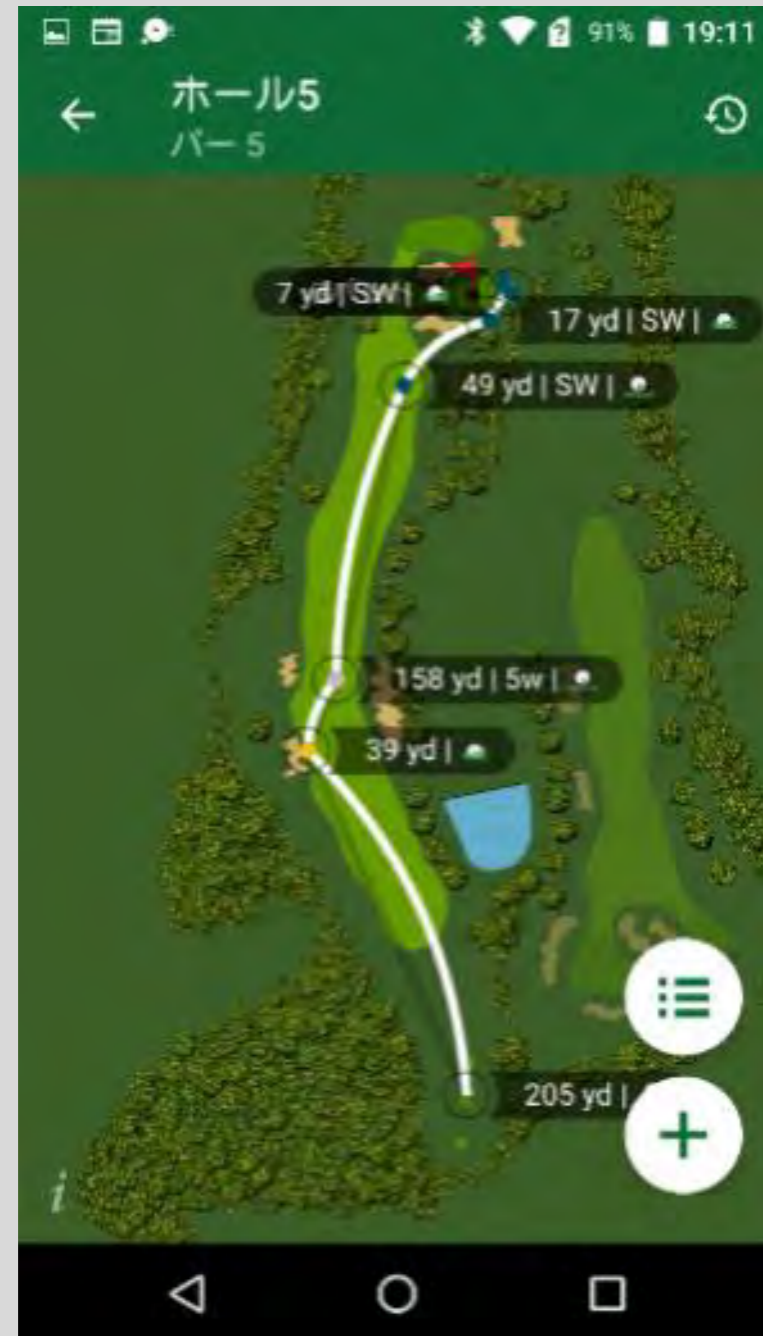
⑤ 各ホールとそのショット数一覧が表示されるので、編集したい該当のホールを選択する
次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ スマートフォンでGarmin Golfアプリを使って編集する方法



⑥ ホールのコースレイアウトとショットの軌跡が表示されるので、クラブ選択を編集したいショットをタップする

⑦ クラブ欄より変更、または追加したいクラブをタップする

⑧ 右上に表示される「完了」をタップする

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ パソコン上のGarmin Connectアプリを使って編集する方法

- ① Approach S62本体とGarmin Golfで同期を行う
- ② Approach S62本体をパソコンにUSB接続する
- ③ Garmin Expressを起動し、Approach S62を選択する
- ④ 「Garmin Connect」を選択する



- ⑤ Garmin Connectの左側に表示されるメニュー一覧より「ゴルフ」を選択する

- ⑥ 「ゴルフ」の下に表示される「スコアカード」を選択する

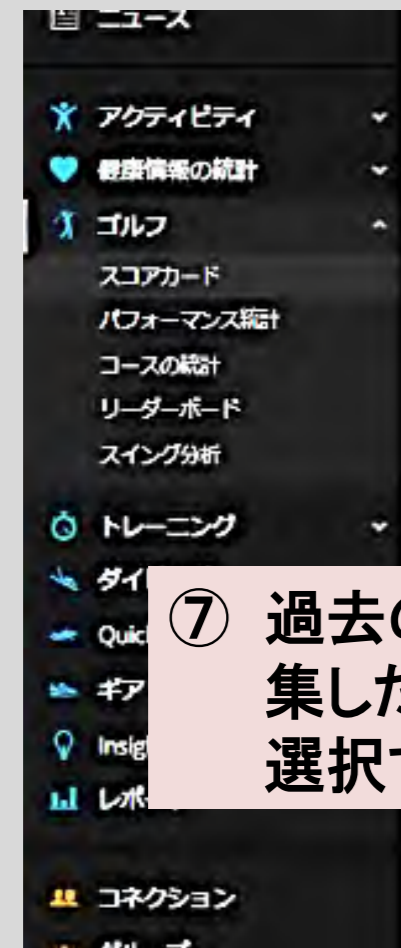
次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ パソコン上のGarmin Connectアプリを使って編集する方法



⑦ 過去のスコア履歴から、編集したいラウンドのスコアを選択する

稲取ゴルフクラブ - 山ベント/森ベント	75 +1
ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場 - さくら...	74 +2
ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場 - さくら...	4 E
ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場 - さくら...	9 +1
ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場 - さくら...	16
阿見ゴルフクラブ - B	102 +30
大宮カントリークラブ - あかつき コーライ/くれない...	29 E

connect

- ダッシュボード
- 一日の概要
- チャレンジ
- カレンダー
- ニュース
- アクティビティ
- 健康情報の統計
- ゴルフ
 - スコアカード
 - パフォーマンス統計
 - コースの統計
 - リーダーボード
 - スイング分析
- トレーニング
- ダイビング

スコアカード - TEST

阿見ゴルフクラブ - B

11月18日 2019

ストロークプレー

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	アウト	10	11	12	13	14	15	16	17	18	イン
パー	4	3	5	4	5	4	4	3	4	36	4	3	4	5	4	4	3	4	5	36
Test	10	7	7	6	5	6	3	7	58	4	4	5	6	7	6	3	7	6	2	44
フェア	+		K	+	K	+														5/7
バーオン	x	x	x	x	x	x														2/8
パット	4	2	2	1	3	2														18

ラウンド統計

Test

⑧ 選択したスコアカードより、クラブを変更、または追加したいホールのショット数の数字をクリックする

次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ パソコン上のGarmin Connectアプリを使って編集する方法

⑨ 表示されるコースレイアウトとショットの軌跡の右にある「ショットの編集/追加」をクリックする

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
パー	4	3	5	4	5	4	4	3	4	4	3	4	72
スコア	10	7	7	6	7	5	6	3	7	4	4	5	102

ショット	クラブ	距離
1	ドライバー	205 yd
2	6番アイアン	39 yd
3	5番ウッド	158 yd
4	サンドウェッジ	49 yd
5	サンドウェッジ	17 yd
6	サンドウェッジ	7 yd

⑩ クラブ編集したいショットの右にある縦3つの点のアイコンをクリックする

⑪ 「クラブを編集」を選択する

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計	
パー	4	3	5	4	5	4	4	3	4	4	3	4	5	4	4	3	4	5	72	
スコア	10	7	7	6	7	5	6	3	7	4	4	4	5	6	7	6	3	7	2	102

ショット	クラブ	距離
1	ドライバー	205 yd
2	6番アイアン	39 yd
3	5番ウッド	158 yd
4	サンドウェッジ	49 yd

次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

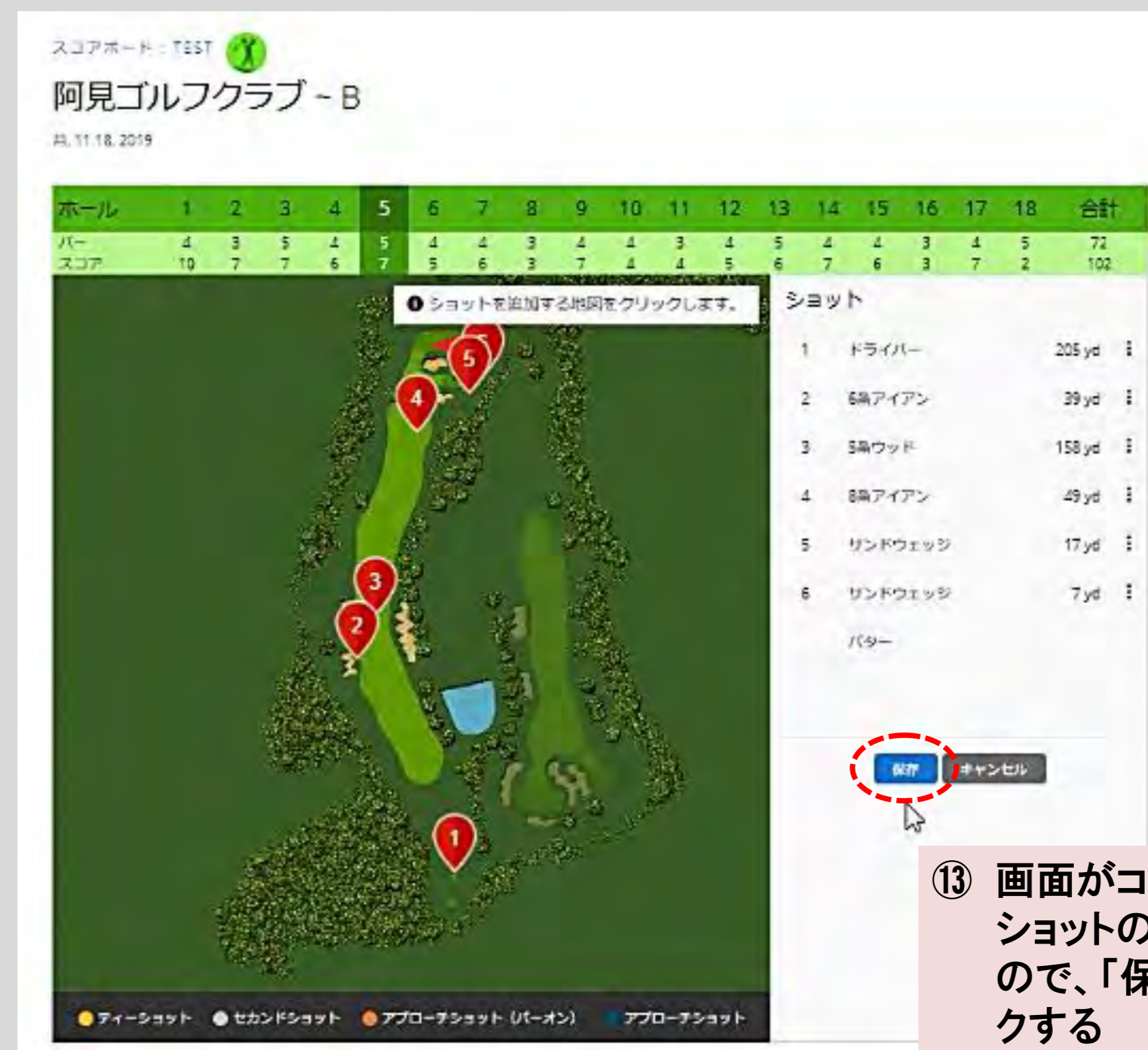
- d. オートショットで使用したクラブ選択を忘れた場合または間違った場合、どのように修正すればよいのか？

ラウンド後、スコアカードからクラブ情報を追加・修正することができます。

■ パソコン上のGarmin Connectアプリを使って編集する方法



⑫ 変更、または追加したいクラブを選択し、「選択」ボタンをクリックする



⑬ 画面がコースレイアウトとショットの記載の画面に戻るので、「保存」ボタンをクリックする

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- e. 高低差が打ち上げ・打ち下ろし逆に表示される場合があります。

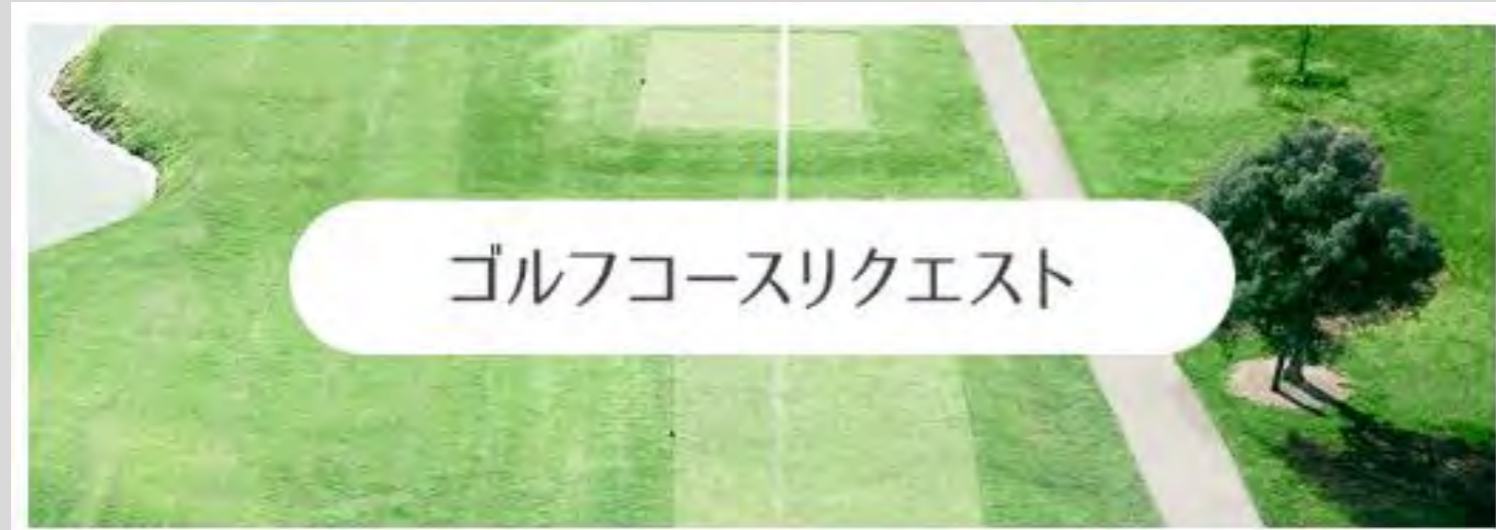
本機器は、GPS電波受信による計測により若干の誤差が生じてしまう場合がありますが、コースデータをアップデートすることで改善される場合もあります。

コースデータが最新でない可能性があります。

Garmin Expressを使って、コースデータを最新にアップデートして改善されないかご確認ください。

Garmin Expressでのコースデータのアップデート方法は[本操作ガイドの「コースマップをアップデートする」](#)をご参照ください。

それでも改善されない場合、[こちら](#)よりゴルフコースの修正依頼を提出してください。



5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

f. ピンまでの距離の誤差が大きい。

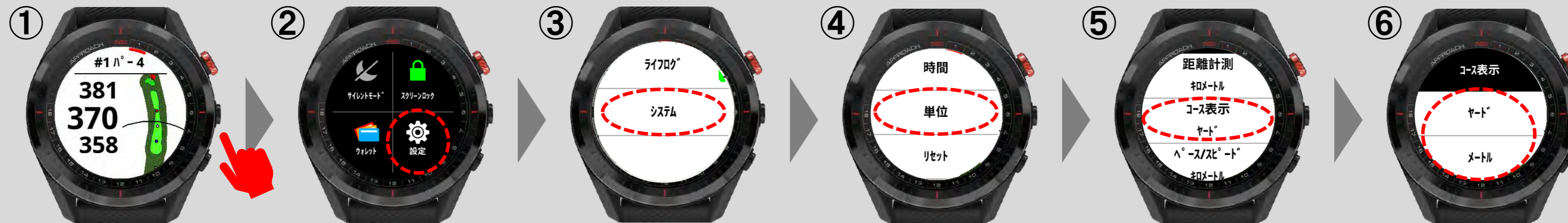
本機器は、GPS電波受信による計測により若干の誤差が生じてしまいますが、20ヤード相当以上の誤距離に誤差が生じる場合、以下の点をご確認ください。

■ ピンの位置がグリーンを中心からグリーンの端へ移動されている

■ 単位設定がメートルまたはヤードに正しく設定されていない

- ① 本体右側真ん中のメニューキーを押す
- ② 「設定」をタップする
- ③ 「システム」をタップする

- ④ 「単位」をタップする
- ⑤ 「コース表示」をタップする
- ⑥ 「ヤード」または「メートル」を選択する



次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

f. ピンまでの距離の誤差が大きい。

■ 正しいコース(ホール)を選択されていない(隣のコースを選択している)

- ① ラウンド中、本体右側上ボタンを押す
- ② 表示されるゴルフメニューを下にスクロールする
- ③ 「ホール変更」をタップする

- ④ +と-をタップし適切なホールに変更後、ホール番号に横にある✓をタップする



■ 正しいグリーンを選択していない(2グリーンの場合)

グリーンが2つあるホールでは、正しいグリーンが表示されていないとピンまでの距離に誤差が生じる可能性があります。該当ホールの画面の上部に表示されているホール番号とパー数部分をタップして左右のグリーンを切り替えてみましょう



次のページに続く

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

f. ピンまでの距離の誤差が大きい。

- コース情報が更新されていない

Garmin Expressを使って、コースデータを最新にアップデートして改善されないかご確認ください。

Garmin Expressでのコースデータのアップデート方法は[本操作ガイド「コースマップをアップデートする」](#)をご参照ください。

- デバイス本体のソフトウェアが更新されていない

デバイス本体のソフトウェアには、時にGPSチップセットソフトウェアが含まれていることがあります。

その場合、最新のソフトウェアでないと、正確に位置情報が取得できない場合があります。

[本操作ガイドの「本体のソフトウェアを最新バージョンに更新する」](#)をご参照ください。

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

g. ホールが自動的に切り替わりません。

いくつかの理由で自動的にホールが切り替わらない場合があります。
その場合、手動でホールを切り替えてください。

次のホールに移動すると、通常自動的に画面も次のホールに切り替わります。
ただし、以下のような理由でホールが自動的に切り替われない場合があります。

- GPSの受信環境が良好でない
- ホール間が近すぎる
- 前のホールのスコアを入力していない(スコアリングをオンに設定している場合のみ)

自動的に切り替わらない場合、手動でホールを切り替えることができます。

- ① ラウンド中、本体右上ボタンを押す
- ② 表示されるゴルフメニューを下にスクロールする
- ③ 「ホール変更」をタップする
- ④ +と-をタップし適切なホールに変更後、ホール番号に横にある✓をタップする



! 1番ホールからではなく、
10番ホールからプレイする
(インスタート)場合、左図
の方法で10番を指定して
ください。

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- h. スマートフォン内のGarmin Connect Mobileにダウンロードしたゴルフコースが削除することができません。

誤ってGarmin Connect Mobileにダウンロードしたゴルフコースは、以下の方法で削除することができます。

- ① Garmin Connect Mobileより「詳細」ボタンを押す
- ② 表示される詳細メニューより「ゴルフコースをダウンロード」を選択する

- ③ 表示されるダウンロード済みのゴルフコースを横にスワイプする
- ④ 「削除」ボタンをタップする
- ⑤ ゴルフコースは削除される



! Approach S62内に国内ゴルフコースのデータはインストールされています。
コースを更新する場合、Garmin Expressをご利用ください。
Garmin Connect Mobile内の「詳細」内にある「ゴルフコースをダウンロード」からダウンロードする必要はありません。

5 困ったときには～よくあるお問い合わせの対処方法

- i. デバイスがフリーズし、ボタン操作やタッチ操作を行っても動作しません。
どうすればよいのでしょうか？

前に表示されていた画面に戻るには、本体右下ボタン(アクションキー)を押します。

デバイスがフリーズした場合、以下の方法で強制的に再起動を行ってください。

- ① デバイスの右側面真ん中にあるメニューキーを12秒以上長押しする
- ② デバイスの電源が自動的に切れる
- ③ メニューキーを押して、電源を入れる



! ラウンド中に下記操作を行うと、記録中のデータが消えますので、ご了承ください。